

SETAGAYA CITY 世田谷区 基本計画

第5章 実施計画

2024 ▶ 2027

第5章 実施計画

1 計画策定にあたっての考え方

基本計画と実施計画の関係性をより明確化し、取組みの評価等を一体的に行っていくことで、わかりやすい計画とするとともに、区の最上位計画である基本計画に基づく計画行政を着実に実行していくため、基本計画と実施計画の一体化を図ります。

1 計画の位置づけ

基本計画に定めた理念や目標の実現に向けて、中期的な展望に基づき、区としての具体的な取組みを定めた総合的な行政計画として位置づけます。

2 事業の選定基準

以下の基準により、基本計画の政策、施策を実現するための事業を整理し、選定します。

- 基本計画における重点政策に関わる事業
- その他個別計画における重要な事業

3 計画推進の視点

「第3章 基本方針」で掲げる6つの計画の理念を各事業に盛り込みながら、「第6章 計画実行の指針」で定める必ず考慮すべき8つの指針を踏まえ、計画を推進していきます。

4 計画の評価・進行管理

年度ごとに事業の進行状況の把握、評価を行い、事業や目標値の見直しなど計画内容の調整を図るとともに、進捗状況を公表します。また、実施計画の評価を基本計画と連動させ、中間年において一体的に評価を行っていきます。

5 成果の明確化

各事業に、事業の実施結果を測る活動指標(アウトプット指標)に加えて、目標達成の度合いを測る成果指標(アウトカム指標)を設定することにより、事業の成果を明確にし、事業手法の改善や、新公会計制度に基づくコスト分析等に活用します。

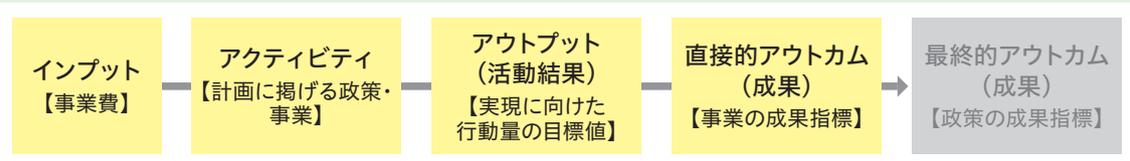


子ども・若者

政 策	施 策	事 業
子ども一人ひとりが のびやかに育つ環境づくり	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり	子どもの権利学習の実施
		子どもの参加・意見表明の機会の充実
		思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発の実施
	子どもの成長を支える環境の充実	児童館の整備・充実
		放課後児童クラブの整備・充実
		子どもを支えるネットワークづくりのための児童館地域懇談会の実施
		外遊び事業の充実
	質の高い乳幼児教育・保育の充実	乳幼児教育・保育の質向上に向けた研修等の充実
		地域資源を活用した教育・保育施設における質の向上
	安心して子育てができる環境の整備	子育て家庭の支援の推進
一時預かり事業の充実		
認可保育施設での育児相談や在宅子育て支援事業の充実		
子育て支援における地域資源開発の推進		
両親学級の充実		
産後ケア事業の充実		
支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート		
		ひとり親家庭等への休日相談支援事業の充実
		発達支援親子グループ事業の拡充
		里親等委託の推進
		子どもの見守り及び支援にかかる児童館職員のスキルの向上
		ヤングケアラーへの支援の推進
若者が力を発揮できる環境づくり		若者が力を発揮できる環境の充実
	青少年交流センターのプログラムの充実	
	生きづらさを抱える若者への支援	若者の相談・支援の充実
		児童養護施設退所者等相談支援事業の実施

実施計画ページの見方

実施計画では、各施策を推進するための事業を整理し、事業の目的と内容(アクティビティ)を記載しています。また、各事業における主な取り組み内容について、令和6年(2024年)度から令和9年(2027年)度までの行動量の目標値(アウトプット)及び事業費(インプット)を記載しています。さらに、実施計画では、ロジックモデルにおける直接的アウトカム(成果)に相当する内容を成果指標として設定しています。



第5章

実施計画

施策
施策名を記載しています。

関連政策等
関連する重点政策及び分野別政策の番号を記載しています。

所管部
事業を実施する所管部を記載しています。

施策に連なる事業
施策を推進するための事業の名称、目的と内容を記載しています。

実現に向けた行動量の目標値
各事業における主な取り組みと目標値を記載しています。

子ども・若者

子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり

施策 1-1 子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり

● 関連政策等 重点政策:1、4 分野別政策:1

● 所管部 子ども・若者部、世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	子どもの権利学習の実施	子どもが本来持っている権利について理解し、安心して意見を言える環境で過ごせるよう、学校や児童館でそれぞれの年齢や成長発達に応じた子どもの権利学習を実施します。また、学校教員や区職員、子どもに関わる施設職員等を対象に子どもの権利全般について理解し、教えることができる人材を育成します。
2	子どもの参加・意見表明の機会の充実	子どもに関連する施策の実施や評価にあたり、子ども等の意見を反映する仕組みやフィードバックの場の検討を進めるとともに、地域や社会の課題解決について、子どもたちが主体的に参加・参画できる取組みを区役所全体で実施手法や事例等を共有しながら、様々な機会を捉えて充実します。
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発の実施	思春期世代が自分のからだや性への悩みを抱え込むことなく、性と生殖に関する健康や権利について正しい知識を持ち、自身の生涯にわたる心身の健康を意識できるよう、人権や教育部門と連携して、思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ [*] にかかる周知啓発に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	子どもの権利学習講座(子ども向け)の実施回数 a) 児童館 b) 小中学校	—	a) 計3館(各館1回) b) —	a) 計3館(各館1回) b) 計3校(各校1回)	a) 計3館(各館1回) b) 計3校(各校1回)	a) 計3館(各館1回) b) 計3校(各校1回)	a) 計12館(各館1回) b) 計9校(各校1回)
1-②	子どもの権利学習講座(教員向け)の実施回数	1回(令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回
2	子どもの参加・意見表明の機会の実施箇所数(累計)	4箇所(令和5年度見込み)	6箇所	12箇所	18箇所	29箇所	29箇所(累計)
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツの講演会等の回数	2回(令和5年12月時点)	2回	2回	2回	2回	8回



子ども・若者

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 a)児童館 b)小中学校	—	a)36人 b)—	a)36人 b)180人	a)36人 b)180人	a)36人 b)180人	a)144人 b)540人
1-②	子どもの権利について理解し、活用できたと回答した教員の人数	—	70人	70人	70人	70人	280人
2	子どもの参加・意見表明の機会への参加者数	92人 (令和5年度見込み)	120人	240人	360人	580人	1,300人
3	ここからからだ、性の健康について正しい知識を習得できたと回答した人数	—	140人	160人	180人	200人	680人

事業の成果指標
「実現に向けた行動量」を実行することによる具体的な効果と目標値を記載しています。

■ 事業費 (単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
10,760	9,797	9,797	9,797	40,151

事業費
前期4年間に見込まれる事業費を年度ごとに記載しています。

子ども・若者

子ども一人ひとりのがびやかに育つ環境づくり

施策1-1	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり
関連政策等	重点政策:1、4 分野別政策:1
所管部	子ども・若者部、世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	子どもの権利学習の実施	子どもが本来持っている権利について理解し、安心して意見を言える環境で過ごせるよう、学校や児童館でそれぞれの年齢や成長発達に応じた子どもの権利学習を実施します。また、学校教員や区職員、子どもに関わる施設職員等を対象に子どもの権利全般について理解し、教えることができる人材を育成します。
2	子どもの参加・意見表明の機会の充実	子どもに関連する施策の実施や評価にあたり、子ども等の意見を反映する仕組みやフィードバックの場の検討を進めるとともに、地域や社会の課題解決について、子どもたちが主体的に参加・参画できる取組みを区役所全体で実施手法や事例等を共有しながら、様々な機会を捉えて充実します。
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発の実施	思春期世代が自分のからだや性への悩みを抱え込むことなく、性と生殖に関する健康や権利について正しい知識を持ち、自身の生涯にわたる心身の健康を意識できるよう、人権や教育部門と連携して、思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ*にかかる周知啓発に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	子どもの権利学習講座(子ども向け)の実施回数 a)児童館 b)小中学校	—	a)計3館(各館1回) b)—	a)計3館(各館1回) b)計3校(各校1回)	a)計3館(各館1回) b)計3校(各校1回)	a)計3館(各館1回) b)計3校(各校1回)	a)計12館(各館1回) b)計9校(各校1回)
1-②	子どもの権利学習講座(教員向け)の実施回数	1回(令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回
2	子どもの参加・意見表明の機会の実施箇所数(累計)	4箇所(令和5年度見込み)	6箇所	12箇所	18箇所	29箇所	29箇所(累計)
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツの講演会等の回数	2回(令和5年12月時点)	2回	2回	2回	2回	8回



■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 a)児童館 b)小中学校	—	a)36人 b)—	a)36人 b)180人	a)36人 b)180人	a)36人 b)180人	a)144人 b)540人
1-②	子どもの権利について理解し、活用できると回答した教員の人数	—	70人	70人	70人	70人	280人
2	子どもの参加・意見表明の機会への参加者数	92人 (令和5年度見込み)	120人	240人	360人	580人	1,300人
3	こころとからだ、性の健康について正しい知識を習得できたと回答した人数	—	140人	160人	180人	200人	680人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
10,760	9,797	9,797	9,797	40,151

子ども・若者

子ども一人ひとりのがのびやかに育つ環境づくり

施策1-2 子どもの成長を支える環境の充実

関連政策等 重点政策:1 分野別政策:1

所管部 子ども・若者部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	児童館の整備・充実	地区において子どもにかかる身近な相談や見守りの中核の役割を担うため、区立児童館を未整備地区に順次開設します。
2	放課後児童クラブの整備・充実	新BOP学童クラブ*登録児童数が増加するなかで、登録児童数が200名以上となるような大規模校も増加しており、こうした大規模化等の課題解消に向け、学校外に民設民営の放課後児童クラブを誘導し、子ども及び保護者が様々な放課後の過ごし方を選択できる環境の充実に図ります。
3	子どもを支えるネットワークづくりのための児童館地域懇談会の実施	身近な地区の団体や人々が有機的につながり、日常的に子どもを見守り支えるネットワークをさらに強化していくため、児童館において地域との連絡調整を図るための懇談会を実施します。
4	外遊び事業の充実	地域の活動団体等と連携して、外遊びの普及啓発やさらなる事業の推進を図りながら、外遊び事業の充実に図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	児童館の箇所数(累計)	25箇所	25箇所	26箇所	26箇所	27箇所	27箇所(累計)
2	民設民営の放課後児童クラブの総定員数(累計)	—	360人	720人	880人	1,040人	1,040人(累計)
3	児童館地域懇談会の実施回数	65回 (令和5年度見込み)	68回	70回	70回	72回	280回
4	外遊びの事業実施回数	1,560回 (令和5年度見込み)	1,590回	1,610回	1,650回	1,690回	6,540回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	児童館の利用者数	597,000人 (令和5年度見込み)	608,211人	681,252人	706,712人	746,278人	2,742,453人
2	大規模校(登録者200名以上)の新BOP学童クラブの箇所数	15箇所	10箇所	6箇所	4箇所	2箇所	2箇所



子ども・若者

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
3	児童館事業に協力した大人の人数	3,230人 (令和5年度見込み)	3,284人	3,679人	3,948人	4,164人	15,075人
4	自然体験あそび場事業に参加した子どもの人数	234,000人 (令和5年度見込み)	235,000人	235,700人	237,160人	238,620人	946,480人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,245,554	1,617,315	2,109,677	2,505,137	7,477,683

子ども・若者

子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり

施策1-3	質の高い乳幼児教育・保育の充実
関連政策等	重点政策:1 分野別政策:1
所管部	子ども・若者部、教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	乳幼児教育・保育の質向上に向けた研修等の充実	区内教育・保育施設のさらなる質の向上に取り組みます。コーディネーターの園への訪問による保育の振り返りや助言等により、保育の評価・質向上につなげます。乳幼児教育支援センターを中心に、施設種別によらず研修を充実します。
2	地域資源を活用した教育・保育施設における質の向上	学生ボランティアや地域のボランティア等の地域資源と協力した取組みを推進します。地域に開かれた園運営により質向上に向けた取組みを充実し、区内の教育・保育施設全体の質の底上げを図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	乳幼児教育・保育の質向上へのコーディネーター派遣事業の実施設数	17箇所 (令和5年度見込み)	20箇所	20箇所	20箇所	20箇所	80箇所
2	地域や学生ボランティア等と連携した教育・保育施設数	106園 (令和5年度見込み)	121園	169園	175園	179園	644園

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	事業実施後のアンケートに「効果がある」と回答した施設の割合	—	100%	100%	100%	100%	100%
2	地域や学生ボランティア等と協働した取組みの実施回数	212回 (令和5年度見込み)	237回	293回	305回	313回	1,148回

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
24,168	26,567	26,567	25,067	102,369



安心して子育てできる環境の整備

施策2-1	子育て家庭の支援の推進
関連政策等	重点政策:1 分野別政策:2
所管部	子ども・若者部、世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	おでかけひろばの充実	子育てをしている保護者が身近な場所で子育て等に関する相談ができるように子どもやベビーカーを押した保護者が歩いて15分で行ける距離におでかけひろばを整備します。
2	一時預かり事業の充実	保育所等を利用していない在宅子育て家庭を含めた全ての子育て家庭が、就労等の理由に限らず保育所等での一時預かりを活用できるよう、一時預かりの充実を図ります。
3	認可保育施設での育児相談や在宅子育て支援事業の充実	保育所等を利用していない在宅子育て家庭を含めた全ての子育て家庭が、安心して子育てができるよう、保育所等の専門職が専門性を生かした子育ての助言等を行う機会を創出するなど、気軽に保育所等に相談できる環境づくり等を進めます。
4	子育て支援における地域資源開発の推進	身近な地区の子育て支援を一層推進するため、児童館と地域子育て支援コーディネーター、社会福祉協議会地区担当者による子育て関係団体ネットワーク会議を各児童館において実施し、子育て支援に必要な地域資源の開発や活動団体間の連携に向けたコーディネート等に取り組んでいきます。
5	両親学級の充実	より身近な児童館においても事業を実施するとともに、講座内では、妊娠と出産の経過及び育児に関する講義、育児体験、家族同士の交流に加えて、妊婦及びパートナーが地域で安心して過ごせるよう、地域に密着した子育て支援に関する情報提供を行うなど、地域資源へのつながりを強化します。
6	産後ケア事業の充実	支援が必要な母子を心身の状態に応じた保健指導、育児に関する助言をはじめとした産後ケア事業へ確実につなげていけるよう、事業の拡充を進め、適切な支援を提供します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	おでかけひろばの運営箇所数(累計)	69箇所 (令和5年度見込み)	74箇所	77箇所	80箇所	80箇所	80箇所 (累計)
2	保育施設等における一時預かり実施施設数(累計)	104施設 (令和5年度見込み)	220施設	221施設	222施設	223施設	223施設 (累計)
3	育児相談等の実施施設数(累計)	249施設 (令和5年度見込み)	248施設	249施設	249施設	249施設	249施設 (累計)

子ども・若者

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
4	子育て関係団体ネットワーク会議の実施回数	87回 (令和5年度見込み)	95回	98回	99回	104回	396回
5	両親学級の実施回数	116回 (令和5年度見込み)	122回	122回	122回	122回	488回
6	産後ケア事業の定員数	7,084人日 (令和5年度見込み)	7,447人日	7,570人日	7,570人日	7,570人日	30,157人日

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	おでかけひろばの相談件数	10,900件 (令和5年度見込み)	12,730件	13,959件	15,307件	16,787件	58,783件
2	保育施設等における一時預かりの年間利用者数	40,080人 (令和5年度見込み)	82,770人	83,770人	84,790人	85,830人	337,160人
3	育児相談や在宅子育て支援事業の年間利用者数	3,000人 (令和5年度見込み)	3,150人	3,310人	3,480人	3,650人	13,590人
4	児童館と連携している子育て関係団体の数(累計)	215団体 (令和5年度見込み)	240団体	250団体	255団体	270団体	270団体 (累計)
5	両親学級の参加者数	3,716人 (令和5年度見込み)	3,780人	3,880人	3,980人	4,080人	15,720人
6	産後ケア事業の利用者数	5,389人日 (令和5年度見込み)	5,930人日	6,189人日	6,341人日	6,492人日	24,952人日

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
2,098,053	1,827,683	1,857,731	1,864,652	7,648,119



安心して子育てできる環境の整備

施策2-2	支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート
関連政策等	重点政策:1,4 分野別政策:2
所管部	子ども・若者部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	生活困窮世帯等の子どもと家庭を支える学習・生活支援事業「まいぷれいす」の実施	複合的な課題を抱えている子どもがいつでも安心して過ごせる環境のもと、学習・生活習慣の定着を図り、自ら生きる力を育むための支援を実施します。
2	ひとり親家庭等への休日相談支援事業の充実	ひとり親家庭等を対象に、休日を利用した養育費相談会、離婚前後の親支援講座、ひとり親休日相談を実施します。
3	発達支援親子グループ事業の拡充	相談等につながりにくい親子が、心理士や保育士と一緒に遊ぶことを通じて、支援機関等とつながるきっかけが得られる「わくわくタイム」や「心理士相談DAY」を身近な児童福祉施設や子育て支援施設等で実施します。保護者が子どもとの接し方や支援機関へつながることの必要性を理解することで、主体的に親子グループやその他の支援機関につながれるよう取組みを進めます。
4	里親等委託の推進	代替養育を必要とする子どもが家庭と同様の環境で養育されるように、効果的な普及啓発やリクルートにより里親登録数を増やし、地域で暮らす里親子の支援を充実させ、家庭養育を優先した養育委託の推進に取り組みます。
5	子どもの見守り及び支援にかかる児童館職員のスキルの向上	子どもや子育て家庭が身近な地区で安心して生活できるよう、児童館職員の人材育成や支援力向上に向けた取組みを推進し、多様な地域資源と連携しながら、相談支援や見守りのネットワークの強化を図ります。
6	ヤングケアラーへの支援の推進	本人や家族に自覚がなく問題が潜在化しやすいヤングケアラーに対し、教育・高齢・障害・生活福祉・医療・地域の支援団体等が連携しながら、ヤングケアラーとその家族に寄り添い、早期に必要な支援につながる環境づくりを推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	「まいぷれいす」の実施箇所数(累計)	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所(累計)
2	ひとり親家庭等への休日相談支援の実施回数	6回 (令和5年度見込み)	55回	55回	55回	55回	220回
3	わくわく親子タイム・心理士相談の地域施設での実施回数	—	12回	18回	24回	30回	84回

子ども・若者

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
4	里親制度説明会の実施回数	3回 (令和5年12月時点)	6回	6回	6回	6回	24回
5	人材育成や支援力向上を目的とした研修を受講した児童館職員数	310人 (令和5年度見込み)	315人	320人	325人	330人	1,290人
6	ヤングケアラー支援に関する研修等の実施回数	5回 (令和5年12月時点)	5回	6回	6回	6回	23回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	「まいぷれいす」の利用者数	2,500人 (令和5年度見込み)	4,400人	4,800人	4,800人	4,800人	18,800人
2	ひとり親家庭等への休日相談支援の利用者数	25人 (令和5年度見込み)	98人	103人	103人	103人	407人
3	わくわく親子タイム・心理士相談の利用者数	—	60組	90組	120組	150組	420組
4	登録里親数(累計)	104家庭 (令和5年12月時点)	212家庭	225家庭	238家庭	246家庭	246家庭 (累計)
5	児童館への相談件数	700件 (令和5年度見込み)	740件	770件	800件	830件	3,140件
6	ヤングケアラー支援に関する研修等のアンケートで理解が深まったと回答した人数	64人 (令和5年12月時点)	80人	96人	96人	96人	368人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
478,359	488,249	493,073	499,220	1,958,901



若者が力を発揮できる環境づくり

施策3-1	若者が力を発揮できる環境の充実
関連政策等	重点政策:1 分野別政策:3
所管部	子ども・若者部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	中学生及び高校生世代の主体的な参加の促進	ティーンエイジカーニバルをはじめ若者自らの主体的な活動を通して自立と成長を促すとともに、世代を超えた出会いや交流の機会を積極的に創出し、若者の社会への参加・参画、協働の意識を醸成します。
2	青少年交流センターのプログラムの充実	青少年交流センターを利用する若者が、主体的にプログラム活動に参加できる体制を整備することで、参加した若者の達成感や自己肯定感を高め、自らの意思で地域で活動する気運を醸成します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ティーンズプロジェクトの実施回数	130回 (令和5年度見込み)	133回	136回	139回	142回	550回
2	青少年交流センターにおける若者が主体的に参加・参画するプログラム数	110回 (令和5年12月時点)	140回	150回	160回	170回	620回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	児童館利用者のうち、主体的な活動に取り組んだ若者の人数	3,500人 (令和5年度見込み)	3,550人	3,600人	3,650人	3,700人	14,500人
2	青少年交流センターのプログラムに参加した若者の人数	6,454人 (令和5年12月時点)	10,500人	11,000人	11,500人	12,000人	45,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
194,399	194,886	195,373	195,860	780,518

子ども・若者

若者が力を発揮できる環境づくり

施策3-2 生きづらさを抱える若者への支援

関連政策等 重点政策:1、4 分野別政策:3

所管部 子ども・若者部、保健福祉政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	若者の相談・支援の充実	若者総合相談センター「メルクマールせたがや」において、専門職による個別相談や居場所プログラム、家族支援や多機関連携等の複合的な支援により、学校生活になじめない等の生きづらさ・困難を抱えた若者が自分らしく生きるサポートを行っていきます。
2	児童養護施設退所者等相談支援事業の実施	児童養護施設退所者等が社会的自立に向けて安定した生活を送ることができるよう、児童養護施設退所者等相談支援事業(せたエール)において、気軽に利用できる居場所事業の実施により、支援ニーズを把握し個別相談につなげます。居場所に呼び込むための働きかけとして、関係機関への訪問や連絡会議等への参加などの連携強化に向けた取組みを行い、対象者の掘り起こしを行います。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	セミナーや説明会等による周知回数	25回 (令和5年度見込み)	25回	25回	25回	25回	100回
2	関係機関との連携の回数	33回 (令和5年度見込み)	34回	35回	36回	37回	142回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	メルクマールせたがやにおける、若者を対象とする相談件数	2,612件 (令和5年10月末時点)	3,725件	3,750件	3,775件	3,800件	15,050件
2	せたエールにおける、居場所から相談支援へつないだ件数	7件 (令和5年度見込み)	13件	17件	21件	25件	76件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
215,542	211,626	211,626	211,626	850,420



教育

政 策	施 策	事 業
新たな学校教育の推進	キャリア・未来デザイン教育の推進	キャリア教育
		せたがや探究的な学び
	教育DXのさらなる推進	ICTを活用した教員の働き方改革の推進
		ICTを活用した学びの推進
		児童・生徒の情報活用能力の育成
	多様な個性が活かされる教育の推進	インクルーシブ教育の推進
		特別支援教育の充実
	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり	魅力ある学校づくりモデル研究
		多様な体験学習
		高校・大学・企業等とのマッチングの推進
不登校支援の強化	相談・支援体制の充実と連携体制の強化	不登校支援グループによる相談受付・支援活動の実施
		ほっとルームの充実
	多様な学びの場や居場所の充実	オンライン支援事業の充実
		ほっとスクールの充実
		学びの多様化学校(不登校特例校)の充実
生涯を通じた学習の充実	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造	読書機会の提供による読書習慣の継続
		非来館型図書館サービスの充実
		図書館機能の充実
	常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進	多様な学びと体験の提供
		学んだ成果を生かせる地域づくり
	文化財の保護・普及活動の推進	デジタルミュージアムのコンテンツの充実
文化財ボランティアの育成・支援		

新たな学校教育の推進

施策4-1 キャリア・未来デザイン教育の推進

関連政策等 重点政策:2 分野別政策:4

所管部 教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	キャリア教育	子どもたちが自らの学習状況や学校行事、地域での活動等によるキャリア形成を見通した振り返りを通じて、自身の変容や成長を自己評価できるようにするとともに、教師が子どもたちと対話的に関わり、個性を伸ばす指導へとつなげ、自らが課題に向き合い判断して行動できる人材の育成に取り組みます。
2	せたがや探究的な学び	子どもたちが自ら問いを見出し、自分の考えを他者に工夫して伝え、課題解決の方法を考え、友達と協働しながら自分の考えをさらに深め、学びを振り返ることで新たな課題を見つけていく「探究のプロセス」と、幼児期と小・中学校との連続性を発展的に捉え、子どもたちが多様な体験を積むなかで、他者や社会とつながり学びを広げ深める「共感・協働」をキーワードとした授業改善に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	キャリア・パスポート*の実施	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校
1-②	職場体験活動の実施	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校
2	探究のプロセスを取り入れた授業の実施	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)78% b)64.5%	a)78.5% b)66.5%	a)79% b)67.5%	a)79.5% b)68.5%	a)80% b)70%	a)80% b)70%
2	自分の考えがうまく伝わるよう話の組立てなどを工夫して発表できる児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)71.3% b)74.7%	a)72% b)76%	a)73% b)77%	a)74% b)78%	a)75% b)79%	a)75% b)79%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
—	—	—	—	—



新たな学校教育の推進

施策4-2	教育DXのさらなる推進
関連政策等	重点政策:2 分野別政策:4
所管部	教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	ICTを活用した教員の働き方改革の推進	児童・生徒の成績情報や出欠情報、所見データ等のダッシュボード化による一元管理や校内ネットワークの統合により、ICTを活用した教員の業務負担軽減を推進し、子どもたちと向き合う時間の拡充を図ります。
2	ICTを活用した学びの推進	児童・生徒一人ひとりへのタブレット端末の配付や各種学習用アプリの一層の活用などにより、自ら学びを考え、主体的に判断・行動し、よりよく課題を解決する能力を身につけられるよう、ICTを活用した学びを推進します。
3	児童・生徒の情報活用能力の育成	これからの時代を生きる子どもたちが様々な情報やICTサービス等を適切かつ効果的に活用して課題解決を図れるよう、ICTリテラシー教育を推進していきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	業務効率化に向けたネットワークの統合	検討	統合環境整備及び一部運用	統合環境の運用	運用	運用	—
1-②	ダッシュボードで参照できるデータ数(累計)	6	6	校内ネットワークの統合を踏まえ検討	校内ネットワークの統合を踏まえ検討	校内ネットワークの統合を踏まえ検討	6 (累計)
2	学習用タブレット端末で利用可能なアプリの配信数(累計)	201 (令和5年度見込み)	206	211	216	221	221 (累計)
3	ネットリテラシー醸成講座の実施回数 a)小学校6年生 b)中学校1年生	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)4回 b)4回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	子どもと向き合う時間が増えたと感じる教員の割合	82.5%	84%	86%	88%	90%	90%

教育

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	学校、自宅いずれかでドリル学習アプリまたは授業支援アプリを毎週使用した児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)74.9% b)72.8% (令和4年度)	a)75% b)75%	a)80% b)80%	a)83% b)83%	a)85% b)85%	a)85% b)85%
3	講座受講者のうち、ICTリテラシーへの理解が深まった児童・生徒の割合 a)小学校6年生 b)中学校1年生	a)92.9% b)93.8% (令和4年度)	a)93% b)94%	a)93% b)94%	a)93% b)94%	a)93% b)94%	a)93% b)94%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,295,802	1,295,802	1,295,802	1,295,802	5,183,208



新たな学校教育の推進

施策4-3 多様な個性が生かされる教育の推進

関連政策等 重点政策:2 分野別政策:4

所管部 教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	インクルーシブ教育の推進	将来の社会参加に向け、持てる力を発揮していけるよう、児童・生徒や保護者の声に耳を傾け、成長に目を注ぎ、学ぶ達成感や生きる力を育みながら、全ての子どもが共に学び共に育つインクルーシブ教育の推進に取り組みます。
2	特別支援教育の充実	インクルーシブ教育の円滑な推進に向け、誰一人取り残さないよう、児童・生徒一人ひとりに必要な教育的ニーズに対応した特別支援教育と一人ひとりの状況に応じた合理的配慮の充実に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	教職員研修の実施回数	3回	3回	3回	3回	3回	12回
2	特別支援教育巡回グループの年間の訪問校数	74校 (令和5年度見込み)	90校	90校	90校	90校	360校

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	研修受講者のうち、インクルーシブ教育への理解が深まった人数	274人	276人	278人	280人	282人	1,116人
2	巡回グループによる支援・助言が児童・生徒一人ひとりの状態に応じた支援に効果があると回答した学校の割合	80.4%	82%	84%	86%	88%	88%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
433,694	433,694	433,694	433,694	1,734,776

教育

新たな学校教育の推進

施策4-4	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり
関連政策等	重点政策:2,5 分野別政策:4
所管部	教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	魅力ある学校づくりモデル研究	区立小・中学校で研究校を指定し、外部有識者・教育委員会・学校関係者等による調査研究会議を組織し調査研究を進め、研究校と地域の企業や大学等の連携により、まち全体を学びの場として捉える仕組みの構築を図ります。
2	多様な体験学習	教育総合センターで実施している「STEAM教育*講座」を推進するとともに、教育総合センター以外の場においても多様な学習を体験できるように学校へ講師を派遣する出前学習等、体験機会の充実を図り、様々な体験を通じて、子どもたちの自己肯定感を高めていく取組みを進めます。
3	高校・大学・企業等とのマッチングの推進	教育委員会が主体となって区内外の高校・大学・企業等と連携し、双方の教育資源の活用や人的交流を図りながら、子どもたちが自らの可能性に気づき、個性や才能を伸ばしていける学習機会を提供します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地域の企業や大学等と研究校が連携して実施した事業の実施回数	6回	9回	15回	20回	25回	69回
2	出前講座等による多様な体験学習の実施回数	90回	105回	105回	117回	117回	444回
3	高校・大学・企業等と連携して実施した事業の実施回数	8回	12回	15回	20回	25回	72回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	研究校のうち、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)75.1% b)60.9%	a)78% b)64%	a)80% b)66%	a)82% b)68%	a)84% b)70%	a)84% b)70%



教育

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	自分には、よいところがあると思う児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)85.8% b)84.4%	a)86% b)86%	a)88% b)88%	a)90% b)90%	a)92% b)92%	a)92% b)92%
3	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 a)小学生 b)中学生	a)78% b)64.5%	a)78.5% b)66.5%	a)79% b)67.5%	a)79.5% b)68.5%	a)80% b)70%	a)80% b)70%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
124,493	128,355	143,410	163,080	559,338

不登校支援の強化

施策5-1 相談・支援体制の充実と連携体制の強化

関連政策等 重点政策:2 分野別政策:5

所管部 教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	不登校支援グループによる相談受付・支援活動の実施	心理士やスクールソーシャルワーカー*で構成する不登校支援グループを設置し、困難事例への対応を支援するほか、不登校の原因分析や対応策の検討を行い、早期に適切な支援に結びつけるとともに、学校等への支援体制の強化に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	不登校児童・生徒や保護者の支援件数	560件 (令和5年度見込み)	580件	600件	650件	650件	2,480件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	どこにもつながっていない不登校児童・生徒の割合	25.3% (令和4年度)	23%	20%	19%	18%	18%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
410,218	409,951	409,951	409,951	1,640,071



不登校支援の強化

施策5-2	多様な学びの場や居場所の充実
関連政策等	重点政策:2 分野別政策:5
所管部	教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	ほっとルームの充実	学校に登校しているものの、様々な事情から教室に入れず、保健室や図書室、校長室などの別室を居場所としている児童・生徒への支援として、学校生活サポーターを配置し、魅力ある学校づくりを進めるとともに不登校の未然防止に向けた取組みを進めます。
2	オンライン支援事業の充実	不登校及び不登校傾向の児童・生徒を対象に、タブレット型情報端末等を利用したオンラインによる学習支援や子ども同士のコミュニケーションを図ることができる居場所支援、複数参加による体験プログラムの提供、保護者も利用可能なマンツーマンの個別相談支援を行います。
3	ほっとスクールの充実	心理的な理由等により不登校の状態にある児童・生徒が、「心の居場所」として集団生活を通じて社会性や協調性を育み自立心を養い、学校生活への復帰や自分らしい進路を選択できる環境づくりを進めます。
4	学びの多様化学校(不登校特例校)の充実	学びの多様化学校(不登校特例校)において、不登校生徒の実態に合わせた特別な教育課程に基づき、生徒一人ひとりの状況に即した世田谷らしい学びを展開して、意欲や個性、能力を伸ばし、社会の一員として自立できる力を育む取組みを進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ほっとルーム設置学校数(累計)	15校	60校	90校	90校	90校	90校(累計)
2	オンライン支援事業の受入可能人数(累計)	300人	300人	450人	450人	450人	450人(累計)
3	ほっとスクールの箇所数(累計)	3箇所	3箇所増設に向けた検討	3箇所増設に向けた検討	3箇所増設に向けた検討	3箇所増設に向けた検討	3箇所(累計)
4	学びの多様化学校(不登校特例校)の箇所数(累計)	1箇所	1箇所新規開設に向けた基本構想の策定	1箇所基本構想を踏まえた開設に向けた取組み	1箇所基本構想を踏まえた開設に向けた取組み	1箇所基本構想を踏まえた開設に向けた取組み	1箇所(累計)

教育

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ほっとルームの利用人数	160人 (令和5年度見込み)	300人	400人	450人	500人	1,650人
2	オンライン支援事業の利用人数	200人 (令和5年度見込み)	250人	300人	350人	400人	1,300人
3	ほっとスクールの利用人数	290人 (令和5年度見込み)	340人	390人	440人	490人	1,660人
4	学びの多様化学校(不登校特例校)の利用人数	45人 (令和5年度見込み)	60人	60人	60人	60人	240人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
115,279	115,123	115,123	115,123	460,648



生涯を通じた学習の充実

施策6-1	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造
関連政策等	重点政策:2 分野別政策:6
所管部	教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	読書機会の提供による読書習慣の継続	乳幼児から小学生・中高生までのそれぞれの発達段階に応じた読書に興味・関心をひく講演会等を実施することにより、子どもたちに読書習慣が身につくよう取り組みます。
2	非来館型図書館サービスの充実	新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、電子図書資料を充実するとともにICT技術を活用し、図書館ホームページ上で完結できるサービスやオンラインでできるサービスなど非来館サービスの充実を図ります。
3	図書館機能の充実	区民の知る自由を保障し、区立図書館としての公共性や専門性を維持するため、人材確保や組織体制の整備等中央図書館のマネジメント機能の強化等により、資料収集・提供やレファレンスの機能充実を図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	お話し会等の実施数	935回 (令和5年12月時点)	1,250回	1,300回	1,350回	1,400回	5,300回
2	電子図書の蔵書数(累計)	13,732冊 (令和5年12月時点)	15,000冊	16,500冊	18,000冊	19,500冊	19,500冊 (累計)
3	図書館活用講座・情報検索講座参加者数	197人 (令和5年12月時点)	200人	250人	250人	250人	950人

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	児童書の貸出冊数	1,891,096冊 (令和5年12月時点)	2,650,000冊	2,652,000冊	2,654,000冊	2,656,000冊	10,612,000冊
2	電子書籍貸出数	18,132回 (令和5年12月時点)	23,000回	26,000回	32,000回	38,000回	119,000回
3	レファレンス受付件数	50,580件 (令和5年12月時点)	78,000件	80,000件	82,000件	84,000件	324,000件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,023,019	1,023,019	1,023,019	1,023,019	4,092,076

生涯を通じた学習の充実

施策6-2 常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進

関連政策等 重点政策:2 分野別政策:6

所管部 教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	多様な学びと体験の提供	子ども・若者の自然体験活動を通じた学習の機会が近年減少傾向にあるなか、青少年育成団体・企業・NPO・学校等の連携を強化し、学びの機会の充実を目指します。
2	学んだ成果を生かせる地域づくり	区民が生涯を通じて主体的に学んだ成果を積極的に生かすことのできる地域づくりを目指し、学校を起点に保護者や町会・自治会、商店会、地域団体等の連携を深め、地域活動につながるよう支援していきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	青少年教育事業(いかだ下り大会)の実施	1回	1回	1回	1回	1回	4回
2	連携・協働の事例研究発表シンポジウムの実施	1回 (令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	青少年教育事業(いかだ下り大会)の参加者数	236人	250人	250人	250人	250人	1,000人
2	連携・協働の事例研究発表シンポジウムの参加者数	50人 (令和5年度見込み)	50人	50人	50人	50人	200人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
37,359	37,359	37,359	37,359	149,436



生涯を通じた学習の充実

施策6-3	文化財の保護・普及活動の推進
関連政策等	重点政策:2 分野別政策:6
所管部	教育委員会事務局

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	デジタルミュージアムのコンテンツの充実	デジタルミュージアムの運営により、世田谷の歴史・文化にインターネット上で気軽に触れる機会を提供するとともに、魅力的なコンテンツの充実に取り組みます。
2	文化財ボランティアの育成・支援	地域における文化財保護の担い手となる文化財ボランティアの育成・支援に取り組むとともに、ボランティア活動を行う施設数の拡大に向けた検討を進めていきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	デジタルミュージアム動画コンテンツ数(累計)	14本 (令和5年度見込み)	16本	18本	20本	22本	22本 (累計)
2	文化財ボランティアの育成講座数	4回 (令和5年度見込み)	5回	5回	6回	7回	23回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	デジタルミュージアム閲覧回数	227,842回 (令和5年度見込み)	238,000回	249,000回	260,000回	271,000回	1,018,000回
2	文化財ボランティア登録者数(累計)	28人 (令和5年度見込み)	38人	48人	68人	78人	78人 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
7,212	4,997	5,025	5,052	22,286

健康・福祉



第5章

実施計画

政 策	施 策	事 業
健康づくりの推進	主体的に取り組める健康づくりの推進	科学的根拠に基づくがん検診の推進と受診率の向上
		誰もが身近で気軽に取り組める運動の促進
		健康につながる食環境づくり
	こころの健康づくり	こころの不調や精神疾患についての普及啓発
		当事者・家族を中心に据えた相談支援
		自殺対策
介護予防の総合的な推進	介護予防普及啓発の推進	
	介護予防・生活支援サービスの推進	
福祉につながるネットワークの強化	身近な福祉相談の充実と地域づくり	福祉の相談窓口
		参加と協働による地域づくり
	地区でつながり続ける支援体制の構築	多機関協働事業
		アウトリーチを通じた継続的支援事業 参加支援事業
地域福祉の推進と基盤整備	安心して暮らせる居住環境の整備	高齢・障害者等住宅確保要配慮者への入居支援
		ひとり親世帯の居住の安定
		支援や介護が必要な高齢者向けの環境の整備
		重度障害者向けグループホームの整備
	地域生活課題の解決に向けた取り組み	精神障害者支援施策の充実
		医療的ケア児(者)の支援
		地域共生社会実現に向けた環境づくり
		ひきこもり支援の推進
	在宅医療・介護連携の推進	認知症に関する身近な相談支援の推進
		在宅医療・ACPの普及啓発
		在宅医療・介護のネットワークの構築
	福祉人材の確保及び育成・定着支援	在宅医療・介護関係者間の情報の共有支援
		福祉人材育成・研修センターにおける研修の質の向上
		高齢分野における人材の確保及び育成・定着支援
		認知症の方の暮らしを支える地域づくり
		障害分野における人材の確保及び育成・定着支援
		障害者の地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成



健康づくりの推進

施策7-1	主体的に取り組める健康づくりの推進
関連政策等	重点政策:3 分野別政策:7
所管部	世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	科学的根拠に基づくがん検診の推進と受診率の向上	がん検診の受診率向上に向け、当面の間は受診勧奨対象者の拡大を図りつつ、より効果的な受診勧奨の取組みとして、個人ごとに受診できる検診を一括してお知らせする勧奨通知の発送に向けた検討を進め、受診勧奨の強化を図ります。また、検診を受けやすい環境づくりの一環として、希望する検診の申し込みをワンストップで行える体制を整備します。
2	誰もが身近で気軽に取り組める運動の促進	区民が身近な場所で楽しみながら身体活動量を向上できるように、ウォーキング等の気軽に取り組める運動について普及・啓発を行います。
3	健康につながる食環境づくり	区内のスーパーマーケット・飲食店において、適塩等の一定の栄養基準を満たした商品やメニュー等に、「せたミール」としてシールによる表示を行うなど、区民が食に関心を持ち、自らの健康を意識するきっかけづくりに取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	がん検診受診勧奨の強化 a) 勧奨通知の発送者数 b) 新たな手法による受診勧奨 c) ワンストップで行える申込体制の構築	a) 456,089人 b) — c) —	a) 504,000人 b) 検討 c) 検討	a) 518,000人 b) 検討 c) 検討	a) 625,000人 b) 実施 c) 実施	a) 625,000人 b) 実施 c) 実施	a) 2,272,000人 b) 実施 c) 実施
2	ウォーキングマップの配布数	5,000部 (令和5年度見込み)	10,000部	5,000部	5,000部	5,000部	25,000部
3	連携事業者による提供店舗数(累計)	3店舗 (令和5年度見込み)	4店舗	5店舗	5店舗	5店舗	5店舗 (累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	胃がん検診受診率	11.5% (令和4年度)	20.1%	30.1%	40%	50%	50%
1-②	大腸がん検診受診率	17.4% (令和4年度)	26.1%	34.6%	43%	51.5%	51.5%

健康・福祉

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-③	肺がん検診受診率	19.4% (令和4年度)	27.6%	35.7%	43.8%	51.9%	51.9%
1-④	子宮頸がん検診受診率	31.4% (令和4年度)	36.9%	42.7%	48.4%	54.2%	54.2%
1-⑤	乳がん検診受診率	26.6% (令和4年度)	32.7%	39.5%	46.4%	53.2%	53.2%
2	1日に30分以上歩いている*区民の割合	77.2%	78.3%	78.8%	79.3%	79.8%	79.8%
3	連携店舗によるせたミール商品の供給数	—	4,200食	5,000食	5,000食	5,000食	19,200食

※30分の歩行:20歳以上の場合は約3,000歩・65歳以上の場合は約2,600歩に相当するとされている歩行時間。

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,570,362	1,915,626	2,268,787	2,613,647	8,368,422



健康づくりの推進

施策7-2	こころの健康づくり
関連政策等	分野別政策:7
所管部	世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	こころの不調や精神疾患についての普及啓発	こころの不調や精神疾患に関する普及・啓発、情報発信事業等により、精神疾患についての偏見や誤解のない地域づくりに取り組みます。
2	当事者・家族を中心に据えた相談支援	こころの不調や精神疾患を抱える本人や家族の支援に向けて、こころの健康にかかる相談窓口の充実や地域のネットワークの構築、精神保健に携わる人材の育成を図ります。
3	自殺対策	区民の生きる力を高め、気づきの力を育み、声かけつなぐ、支えあいの地域を目指す「世田谷区自殺対策基本方針」に基づき、自殺対策協議会の運営を通じ関係機関との連携を強化します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	こころの健康に関する講座の開催回数	68回 (令和5年度見込み)	70回	70回	70回	70回	280回
2	こころの健康に関する相談事業実施回数	447回 (令和5年度見込み)	450回	490回	490回	550回	1,980回
3-①	ゲートキーパー*講座開催回数	7回 (令和5年度見込み)	16回	16回	16回	16回	64回
3-②	自殺未遂者支援部会実施回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	こころの健康に関する講座の参加人数	2,000人 (令和5年度見込み)	2,100人	2,100人	2,100人	2,100人	8,400人
2	こころの健康に関する相談件数	3,800件 (令和5年度見込み)	3,800件	3,900件	3,900件	4,000件	15,600件
3-①	ゲートキーパー講座参加人数	380人 (令和5年度見込み)	460人	460人	460人	460人	1,840人
3-②	自殺未遂連携支援件数	12件 (令和5年度見込み)	12件	12件	12件	12件	48件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
85,881	85,881	85,881	85,881	343,524

健康づくりの推進

施策7-3 介護予防の総合的な推進

関連政策等 重点政策:3、4 分野別政策:7

所管部 高齢福祉部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	介護予防普及啓発の推進	加齢に伴う体力低下、低栄養、口腔機能低下などの介護予防に関する基礎的な知識を区民に持ってもらい、高齢者自身によるセルフマネジメント力を向上させるため、介護予防普及啓発事業を実施します。
2	介護予防・生活支援サービスの推進	高齢者が身近な地域で介護予防に取り組める環境を実現するため、支えあいサービスや地域デイサービスなどの住民参加型・住民主体型サービスや介護予防筋力アップ教室の充実に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	介護予防普及啓発講座実施回数	783回 (令和5年度見込み)	783回	783回	783回	783回	3,132回
2-①	住民参加型・住民主体型サービス充実のための研修等の実施	14回 (令和5年度見込み)	15回	15回	15回	15回	60回
2-②	介護予防筋力アップ教室の実施回数	36回 (令和5年度見込み)	36回	45回	45回	45回	171回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	介護予防普及啓発講座参加者数	13,600人 (令和5年度見込み)	13,850人	13,850人	14,000人	15,000人	56,700人
2-①	住民参加型・住民主体型サービスの利用者数	4,050人 (令和5年度見込み)	4,090人	4,100人	4,150人	4,310人	16,650人
2-②	介護予防筋力アップ教室の参加者数	2,080人 (令和5年度見込み)	2,400人	2,900人	3,200人	3,500人	12,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
422,988	433,618	436,765	439,618	1,732,989



福祉につながるネットワークの強化

施策8-1	身近な福祉相談の充実と地域づくり
関連政策等	重点政策:4 分野別政策:8
所管部	保健福祉政策部、総合支所、地域行政部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	福祉の相談窓口	区民が福祉に関する困りごとを抱えた際に、深刻化する前に速やかに支援につながるができるよう、地区のまちづくりセンターに「福祉の相談窓口」を設け、本人の年齢や属性、内容にかかわらず相談を受け止め、適切に支援につながります。地区の紹介動画、出張相談会や地域でのイベント等を通じて、幅広い世代に対して身近な窓口の周知に努めます。
2	参加と協働による地域づくり	地区における四者連携を基盤に、日常の相談等から地区の課題を抽出・分析し、区民や事業者、関係団体との協働により、買い物支援や集いの場の創出、見守りネットワークの充実を図ります。また、各地区の地域づくりのノウハウを共有し、地区の担い手確保に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	福祉の相談窓口の周知の取組み(累計)	28地区	28地区	28地区	28地区	28地区	28地区(累計)
2	四者連携会議の開催回数	280回 (令和5年度見込み)	280回	280回	280回	280回	1,120回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	「福祉の相談窓口」を知っている区民の割合	56%	57%	59%	61%	63%	63%
2	地域包括ケアの地区展開報告会参加者数	184人	200人	200人	200人	200人	800人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
2,628	2,628	2,628	2,628	10,512

福祉につながるネットワークの強化

施策8-2 地区でつながり続ける支援体制の構築

関連政策等 重点政策:3、4 分野別政策:8

所管部 保健福祉政策部、総合支所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	多機関協働事業	全ての複雑化・複合化した課題や制度の狭間の支援ニーズに対応し、つなぎ先がないことで支援が滞ることがないように、総合支所保健福祉センターを中心に、多機関の協働により隙間ができないよう支援を実施します。
2	アウトリーチを通じた継続的支援事業	困りごとや課題を抱えながら支援を必要としているが支援につながっていない、あるいは支援の必要性を感じていないなど、潜在的な支援ニーズを抱えた区民を早期に把握し、関係性を構築するため、地区におけるアウトリーチの体制を強化し、地区の様々な団体や機関、住民が連携しやすい体制を整えます。
3	参加支援事業	社会参加の機会を掴めない方や、参加を希望してもつながらない方に伴走し、地域で孤立することなく、自らが役割や居場所を見出し多様な接点を確保できるよう社会参加を支援します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	多機関協働事業や地域共生社会についての研修の実施	1回 (令和5年度見込み)	5回	5回	5回	5回	20回
2	対象を限らない見守り協定の締結に向けて働きかけた団体や機関の数	—	5機関	5機関	5機関	5機関	20機関
3	地域資源開発における団体訪問件数	6,358件 (令和5年度見込み)	6,600件	6,800件	7,000件	7,200件	27,600件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	支援者が多くのケースにおいて情報共有、役割分担、連携した支援をしていると回答した割合	47.7%	49%	51%	53%	55%	55%
2	対象を限らない見守り協定の新規締結数	—	4機関	4機関	4機関	4機関	16機関



健康・福祉

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
3	社会参加の支援につながる地域資源数 (累計)	1,816箇所	1,830箇所	1,850箇所	1,870箇所	1,890箇所	1,890箇所 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
278,535	276,837	276,837	276,837	1,109,046

地域福祉の推進と基盤整備

施策9-1 安心して暮らせる居住環境の整備

関連政策等 重点政策:1、4 分野別政策:9

所管部 都市整備政策部、高齢福祉部、障害福祉部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	高齢・障害者等住宅確保要配慮者への入居支援	民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するための支援やサービス等の推進に取り組みます。お部屋探しサポートでは、区と協定を結んだ不動産団体と協力し、民間賃貸住宅の空き室情報を提供します。
2	ひとり親世帯の居住の安定	18歳未満の子どもを養育する低額所得のひとり親世帯に対する家賃低廉化補助の対象住宅を増やす取組みなど、民間賃貸住宅への入居支援を推進します。
3	支援や介護が必要な高齢者向けの環境の整備	生活の基盤である「住まい」と「介護」が一体的に提供される認知症高齢者グループホームや、「住まい」と「生活支援」が一体的に提供される都市型軽費老人ホームの整備を進めます。
4	重度障害者向けグループホームの整備	住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できる住まいであり、障害者支援施設梅ヶ丘等の入所施設からの地域移行先ともなる重度障害者向けグループホームの整備を進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	お部屋探しサポートの利用相談者数	280人 (令和5年度見込み)	290人	290人	300人	300人	1,180人
2	補助対象住宅の新規登録件数	7件 (令和5年12月時点)	8件	8件	8件	8件	32件
3-①	認知症高齢者グループホームの新規整備数	整備数 1箇所 累計整備数 49箇所	4箇所			第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取組み	整備数 4箇所 累計整備数 53箇所
3-②	都市型軽費老人ホームの新規整備数	整備数 0箇所 累計整備数 11箇所	3箇所				整備数 3箇所 累計整備数 14箇所
4	重度障害者向けグループホームの新規施設整備数	整備数 1箇所 累計整備数 4箇所	2箇所	1箇所	4箇所	1箇所	整備数 8箇所 累計整備数 12箇所

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	お部屋探しサポートによる物件情報提供を受けた利用者数	120人 (令和5年度見込み)	130人	130人	140人	140人	540人



健康・福祉

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	補助対象住宅への入居件数(累計)	14件 (令和5年12月時点)	24件	32件	40件	48件	48件 (累計)
3-①	認知症高齢者グループホームの定員数(累計)	918人	990人			第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取り組み	990人 (累計)
3-②	都市型軽費老人ホームの定員数(累計)	200人	260人				260人 (累計)
4	重度障害者向けグループホームの定員数(累計)	44人	53人	58人	110人	115人	115人 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
763,633	1,536,148	554,035	132,397	2,986,213

地域福祉の推進と基盤整備

施策9-2 地域生活課題の解決に向けた取組み

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:9

所管部 保健福祉政策部、総合支所、高齢福祉部、障害福祉部、世田谷保健所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	精神障害者支援施策の充実	国の示す「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」の考え方に基づき、精神科病院における長期入院者への訪問支援や、精神障害を有する方等の地域生活支援等の充実に取り組みます。
2	医療的ケア児(者)の支援	医療的ケア児(者)とその家族に対する支援事業の実施や施設整備、医療的ケア支援に携わる人材の育成などにより、医療的ケア児(者)の日常生活及び社会生活の向上に取り組みます。
3	地域共生社会実現に向けた環境づくり	区民の生活の場であり、多様な区民の接点の場でもある商店街を中心に、障害者が外出しやすい環境を整えることにより、障害に対する理解を促進するとともに、商店や事業所での障害者を受け入れる環境の向上を図ります。
4	ひきこもり支援の推進	令和4年(2022年)4月に開設した世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」を中心に、関係機関と連携しながら、ひきこもり等社会との接点が希薄な方や社会との接点が持ちづらい状況にある方とその家族を支援し、当事者・家族が自分らしく暮らすことができるよう、ニーズに寄り添ったきめ細やかな支援に取り組みます。
5	認知症に関する身近な相談支援の推進	令和7年(2025年)には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれています。認知症になってからも、自分らしく安心して暮らしていけるよう、区民に身近な相談窓口であるあんしんすこやかセンターの周知を図るとともに、相談者に寄り添う相談支援に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	長期入院者への訪問支援事業における連携精神科病院数(累計)	16病院 (令和5年度見込み)	17病院	18病院	19病院	20病院	20病院 (累計)
2	医療的ケア支援に携わる人材育成研修の参加者数	159人 (令和5年度見込み)	179人	190人	200人	210人	779人
3	地域共生社会促進助成事業を周知する商店街数	120箇所	120箇所	120箇所	120箇所	120箇所	480箇所
4	ひきこもりにかかる重層的支援会議、支援会議の開催回数	50回 (令和5年12月時点)	72回	76回	76回	76回	300回



健康・福祉

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
5	認知症の相談窓口等を周知する講演会の実施回数	7回 (令和5年度見込み)	11回	11回	11回	11回	44回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	精神科病院における長期入院者に対する支援数	285回 (令和5年度見込み)	295回	305回	315回	325回	1,240回
2	医療的ケア支援を行う事業所数(累計)	14施設 (令和5年度見込み)	15施設	16施設	16施設	17施設	17施設(累計)
3	地域共生社会促進助成事業による物品助成件数	20件 (令和5年度見込み)	20件	20件	20件	20件	80件
4	相談窓口利用者のうち、支援に満足をしている方の割合	85% (令和5年度見込み)	86%	87%	88%	90%	90%
5	あんしんすこやかセンターの認知症に関する相談件数	9,440件 (令和5年度見込み)	9,580件	9,720件	9,860件	10,000件	39,160件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,213,041	1,265,741	1,265,741	1,265,741	5,010,264

地域福祉の推進と基盤整備

施策9-3 在宅医療・介護連携の推進

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:9

所管部 保健福祉政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	在宅医療・ACPの普及啓発	本人や家族等が希望する在宅療養や看取りを実現するために、在宅医療やACPIについて、さらなる普及啓発に取り組みます。
2	在宅医療・介護のネットワークの構築	住み慣れた自宅や地域で暮らし続けながら本人や家族が希望する医療・介護サービスが一体的に提供されるよう、医療・介護にかかる関係者間の連携体制の強化に取り組みます。
3	在宅医療・介護関係者間の情報の共有支援	在宅医療・介護関係者間の連携をより深めるために、医師会のICTを用いた多職種ネットワーク構築事業など既存のツールによる情報共有を引き続き支援するとともに、在宅療養資源マップのオンライン化などにより、在宅医療・介護関係者間の情報共有の支援の充実を図っていきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	在宅医療・ACPの普及啓発に向けた区民向け講演会・シンポジウム及びミニ講座の実施回数	30回 (令和5年度見込み)	30回	30回	30回	30回	120回
2	在宅療養相談窓口数(累計)	28箇所	28箇所	28箇所	28箇所	28箇所	28箇所 (累計)
3	在宅療養資源マップのWeb運用	—	一部運用	全面運用	アクセス数向上に向けた取り組み	アクセス数向上に向けた取り組み	—

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	在宅医療・ACPの普及啓発に向けた区民向け講演会・シンポジウム及びミニ講座の受講者数	910人 (令和5年度見込み)	950人	960人	970人	980人	3,860人
2	在宅療養相談件数	12,000件 (令和5年度見込み)	12,100件	12,200件	12,300件	12,400件	49,000件
3	在宅療養資源マップ(Webサイト)のアクセス数	—	3,000件	12,000件	12,100件	12,300件	39,400件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
70,554	72,267	72,267	72,267	287,355



地域福祉の推進と基盤整備

施策9-4	福祉人材の確保及び育成・定着支援
関連政策等	重点政策:4 分野別政策:9
所管部	保健福祉政策部、高齢福祉部、障害福祉部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	福祉人材育成・研修センターにおける研修の質の向上	高齢・障害分野を含む福祉人材の確保及び育成・定着支援に向け、福祉人材育成・研修センターにおける研修の質の向上を図ります。
2	高齢分野における人材の確保及び育成・定着支援	さらなる介護職の魅力発信や多様な人材の確保・育成、働きやすい環境の構築に向けた支援の視点から、福祉人材育成・研修センターも活用し、取組みを展開します。また、介護福祉士の資格取得費用の助成に取り組むなど、福祉人材の確保策に取り組めます。
3	認知症の方の暮らしを支える地域づくり	認知症の本人とともに、より良い暮らしと地域をつくるパートナーを増やしていくため、区民・地域団体・事業者等と協働して取組みを進めます。
4	障害分野における人材の確保及び育成・定着支援	障害児者の自立を支援するスキル習得等の支援、新たな人材確保に向けた障害理解の促進、施設や事業所の職員等の心身の健康を守る視点から、福祉人材育成・研修センターも活用し、取組みを展開します。
5	障害者の地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成	地域生活支援拠点等整備事業の「専門的人材の確保・養成」機能として、障害福祉サービス事業者や相談支援事業者の職員を主な対象に、「選択を支える」支援等について学ぶ研修を実施します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	福祉人材育成・研修センター運営委員会の実施	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回
1-②	研究活動の実施	1回 (令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回
2-①	高齢分野における研修事業の実施	36本 (令和5年度見込み)	36本	36本	36本	36本	144本
2-②	介護福祉士実務者研修受講料助成	72人 (令和5年12月時点)	150人	150人	150人	150人	600人
3	アクション講座(世田谷版認知症サポーター養成講座)受講者数	受講者数 3,000人 累計受講者数 6,730人 (令和5年度見込み)	3,180人	3,360人	3,540人	3,540人	受講者数 13,620人 累計受講者数 20,350人
4	障害分野における研修事業の実施	8本 (令和5年度見込み)	8本	8本	8本	8本	32本

健康・福祉

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
5	地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成に向けた研修の実施	—	1回	1回	1回	1回	4回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	福祉人材育成・研修センター全体の利用者数	18,000人 (令和5年度見込み)	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	72,000人
2-①	高齢分野における研修事業の受講者数	10,000人 (令和5年度見込み)	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	40,000人
2-②	介護福祉士資格取得助成の受給者数	30人 (令和5年12月時点)	65人	65人	65人	65人	260人
3	認知症の本人が参画したアクションチームの結成地区数(累計)	14地区 (令和5年度見込み)	18地区	23地区	28地区	28地区	28地区 (累計)
4	障害分野における研修事業の受講者数	5,000人 (令和5年度見込み)	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人	20,000人
5	地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成に向けた研修の受講者数	—	30人	30人	30人	30人	120人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
372,768	372,768	372,768	372,768	1,491,072



災害・危機管理



政 策	施 策	事 業
安全・安心のまちづくり	地域防災力の向上	防災塾の実施
		女性防災リーダーの育成
		在宅避難の推進
		マイ・タイムライン作成を通じた意識啓発
		個別避難計画作成の推進
	犯罪抑止の取組み	防犯カメラ設置・維持管理への支援
		高齢者等に対する特殊詐欺被害防止対策
	健康危機管理体制の強化	関係機関との連携・協力体制の確保
		新型インフルエンザ等新興・再興感染症への対応力向上
		医療救護本部体制の確保
災害に強い街づくり	震災に強い街づくり	医療救護活動の推進
		木造住宅密集地域の解消
		建築物耐震診断・補強工事
	無電柱化整備	
	都市の事前復興	事前復興街づくりの推進
	水害を抑制する街づくり	グリーンインフラの考え方も活かした豪雨対策の推進
	日常の安全・安心な街づくり	空家等の管理・利活用
狭あい道路拡幅整備の促進		

安全・安心のまちづくり

施策10-1 地域防災力の向上

関連政策等 重点政策：3、4、6 分野別政策：10

所管部 危機管理部、総合支所、保健福祉政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	防災塾の実施	地区防災力の向上を図るため、各地区において「防災塾」を実施します。地区防災計画の検証・ブラッシュアップを図ることを目的として実施し、地区防災計画の実効性と認知度の向上を目指します。
2	女性防災リーダーの育成	多様性を認め合う視点を防災の取組みに反映させるため、区の養成講座を実施し、女性防災リーダーを育成します。あわせて、地域に向けて多様性を認め合う視点を啓発するため、女性防災リーダーを講師とした区の研修を実施します。
3	在宅避難の推進	指定避難所の過密状況を避け、適切な避難所運営を可能とするため、在宅避難のために必要な知識や発災時にとるべき行動の周知・啓発を実施し、在宅避難を推進します。
4	マイ・タイムライン作成を通じた意識啓発	風水害に備え、マイ・タイムライン*の作成に向けた講習会を実施し、地域の災害リスクや自らの家族構成、生活環境等に合わせた避難行動をあらかじめ認識してもらうことで、風水害時の自助、共助の意識を啓発します。
5	個別避難計画作成の推進	災害時における要配慮者のうち、避難行動要支援者数は転出・転入、出生・死亡、要介護認定や障害認定の変更などにより、毎年20%前後変動しています。そのため、新たに避難行動の支援が必要となった方及び前年度までの未回答者に対し案内を送付し、安否確認や予め避難支援者となる方との情報共有等のために個別避難計画の作成を推進します。特に多摩川洪水浸水想定区域内における未回答者に対しては委託を通して福祉の専門職との連携を強化していきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	防災塾の実施回数	28回 (令和5年度見込み)	28回	28回	28回	28回	112回
2	女性防災コーディネーター養成講座の修了人数	修了人数 0人 累計人数 34人	20人	20人	20人	20人	修了人数 80人 累計人数 114人
3-①	在宅避難の啓発物発行回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回
3-②	在宅避難の啓発イベント実施回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	3回	4回	5回	14回



番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
4	マイ・タイムライン作成講習会実施回数	—	2回	2回	2回	2回	8回
5	個別避難計画作成案内送付者数	8,452人	5,700人	5,700人	5,700人	5,700人	22,800人

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	防災塾に参加したことで、自分の地区の災害リスクや、自らとるべき避難行動を理解した人の割合	73.1% (令和4年度)	80%	83%	86%	90%	90%
2	女性防災コーディネーターによる防災研修(地域啓発研修)参加者数	285人 (令和5年度見込み)	510人	510人	510人	510人	2,040人
3	在宅避難のための備えをしている区民の割合 a)食料備蓄率 b)携帯トイレ備蓄率 c)非常用電力備蓄率	a)63.7% b)42.7% c)41.6%	a)64% b)44% c)43%	a)66% b)46% c)45%	a)68% b)48% c)47%	a)70% b)50% c)49%	a)70% b)50% c)49%
4	講習会に参加し「マイ・タイムライン」を作成した人数	—	50人	50人	50人	50人	200人
5	個別避難計画作成数 a)多摩川洪水浸水想定区域内 b)多摩川洪水浸水想定区域以外	a)340件 b)3,200件 (令和5年度見込み)	a)60件 b)640件	a)70件 b)640件	a)80件 b)640件	a)90件 b)640件	a)300件 b)2,560件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
33,749	32,513	32,813	32,513	131,588

安全・安心のまちづくり

施策10-2 犯罪抑止の取組み

関連政策等 分野別政策:10

所管部 危機管理部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	防犯カメラ設置・維持管理への支援	地域の防犯対策の強化のため、地域団体が設置する防犯カメラの新規設置や増設に対する支援の活用促進を図るとともに、防犯カメラの継続的かつ適正な管理を行うための維持管理費などへの補助を行います。
2	高齢者等に対する特殊詐欺被害防止対策	高齢者等を狙った特殊詐欺被害を防止するため、携帯電話抑止装置設置拡充、自動通話録音機貸与促進、24時間安全安心パトロールを活用した広報・啓発活動に重点的に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	防犯カメラ支援内容の周知	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗	全町会・自治会、世田谷区商店街連合会全加入店舗
2-①	パンフレットやガイドブック等への啓発記事掲載回数	5回 (令和5年度見込み)	6回	6回	6回	6回	24回
2-②	イベント等での啓発回数	5回 (令和5年度見込み)	6回	7回	7回	7回	27回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	防犯カメラの設置台数	設置台数54台 累計台数1,355台 (令和5年度見込み)	50台	50台	50台	50台	設置台数200台 累計台数1,555台
2	自動通話録音機の貸与台数	貸与台数1,128台 累計台数13,794台 (令和4年度)	2,000台	2,000台	2,000台	1,600台	貸与台数7,600台

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
191,760	204,384	205,520	205,375	807,039



安全・安心のまちづくり

施策10-3 健康危機管理体制の強化

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:10

所管部 世田谷保健所、危機管理部、保健福祉政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	関係機関との連携・協力体制の確保	地区医師会や医療機関、警察、消防等が参加する「世田谷区健康危機管理連絡会」「世田谷区災害医療運営連絡会」の開催によって、関係機関との情報共有、連携・協力体制を平時から確保します。
2	新型インフルエンザ等新興・再興感染症への対応力向上	新型インフルエンザ等対応研修・訓練の実施、庁内業務の継続体制構築、民間等関係機関による受援体制の確保等を通じて新型インフルエンザ等の流行時の対応力を強化します。
3	医療救護本部体制の確保	震災等発生時の医療救護活動拠点となる保健医療福祉総合プラザ内の関係団体と連携し、災害時活動マニュアルの整備、関係団体との合同での医療救護訓練の実施等により、医療救護本部体制の整備を進めます。
4	医療救護活動の推進	震災等発生時に、迅速に保健医療活動を開始できるよう、平時より、職員や関係機関を対象にした災害医療に関する研修会、災害拠点病院等と連携した緊急医療救護所の運営訓練を行います。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	健康危機管理連絡会の開催回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回
1-②	災害医療運営連絡会の開催回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回
2	関係機関との協働による新型インフルエンザ等対応研修・訓練の実施回数	—	1回	2回	2回	2回	7回
3	関係機関との協働による医療救護本部運営訓練の実施回数	1回	1回	2回	2回	2回	7回
4	関係機関との協働による緊急医療救護所運営訓練の実施回数	5回	6回	6回	6回	6回	24回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	連絡会参加団体数	79団体 (令和5年度見込み)	88団体	88団体	88団体	88団体	352団体
2	新型インフルエンザ等対応研修・訓練参加団体数	—	1団体	1団体	1団体	1団体	4団体
3	医療救護本部運営訓練参加者数 a)区職員 b)関係機関職員	a)4人 b)14人	a)20人 b)10人	a)40人 b)20人	a)40人 b)20人	a)40人 b)20人	a)140人 b)70人
4	緊急医療救護所運営訓練参加者数 a)区職員 b)医療関係者等	a)15人 b)50人 (令和5年度見込み)	a)15人 b)50人	a)20人 b)70人	a)30人 b)100人	a)30人 b)100人	a)95人 b)320人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
52,235	52,235	52,235	52,235	208,940



災害に強い街づくり

施策11-1 震災に強い街づくり

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:11

所管部 防災街づくり担当部、土木部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	木造住宅密集地域の解消	災害時の延焼による被害を軽減させるため、不燃化特区(不燃化推進特定整備地区)内における老朽建築物の不燃化等を進めます。
2	建築物耐震診断・補強工事	耐震性が不足する建築物の耐震化を進めるため、対象となる建築物の所有者等に対して啓発活動を進めるとともに、耐震診断、耐震改修工事等に対して支援、助成を行います。
3	無電柱化整備	都市防災機能の強化や安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図るため、緊急輸送道路を中心に電柱を取り除く無電柱化整備を進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	不燃化に関する相談会の開催数	8回 (令和5年度見込み)	8回	8回	東京都防災都市づくり推進計画及び世田谷区防災街づくり基本方針の改定を踏まえた取組み	東京都防災都市づくり推進計画及び世田谷区防災街づくり基本方針の改定を踏まえた取組み	16回
2	耐震化支援制度対象住宅への各戸配布による周知実施件数	6,600件 (令和5年度見込み)	4,000件	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	4,000件
3	無電柱化した区道延長	607 m (令和5年度見込み)	385 m	165 m	200 m	950 m	1,700m

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	不燃化特区による老朽建築物の除却・建替え等費用助成件数	106件 (令和5年度見込み)	128件	152件	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	280件
2	木造耐震診断、簡易耐震診断助成件数(累計)	200件 (令和5年度見込み)	210件	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	210件
3	無電柱化した区道延長(累計)	13,936m (令和5年度見込み)	14,321 m	14,486 m	14,686 m	15,636 m	15,636 m (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,742,656	979,274	377,000	731,000	3,829,930

災害に強い街づくり

施策11-2 都市の事前復興

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:11

所管部 都市整備政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	事前復興街づくりの推進	震災が発生した場合に、区が地域住民や事業者、東京都等と連携しながら復興まちづくりを迅速かつ円滑に進めていくために、区職員がとるべき行動手順や役割分担を整理するとともに、講演会等を通じ復興街づくりに対する理解を区民から得ることで、被災後に早期復興できる環境づくりに取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	訓練等実施回数	1回	2回	2回	2回	2回	8回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	訓練等参加者数 a)区職員 b)区民等	a)26人 b)0人 累計 参加人数 1,038人 a)818人 b)220人	a)25人 b)10人	a)25人 b)10人	a)25人 b)10人	a)25人 b)10人	a)100人 b)40人 累計 参加人数 1,178人 a)918人 b)260人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
5,753	5,753	5,753	5,753	23,012



災害に強い街づくり

施策11-3 水害を抑制する街づくり

関連政策等 重点政策:5、6 分野別政策:11

所管部 土木部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	グリーンインフラの考え方も活かした豪雨対策の推進	区が掲げる流域対策における令和19年(2037年)度の目標対策量を目指し、公共施設や民間施設において、グリーンインフラの観点も踏まえた雨水流出抑制施設の設置を推進・促進するなど、豪雨対策に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	雨水流出抑制施設の設置件数	253件 (令和4年度)	250件	250件	250件	250件	1,000件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	流域対策による雨水流出抑制量(累計)	55.0万m ³ (令和4年度)	60.6万m ³	62.8万m ³	65.2万m ³	67.6万m ³	67.6万m ³ (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
18,659	21,200	20,381	21,200	81,440

災害に強い街づくり

施策11-4 日常の安全・安心な街づくり

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:11

所管部 防災街づくり担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	空家等の管理・利活用	空家等の適切な管理は所有者の責務であることを基本としつつ、適切な管理が行われていない空家等に対して、指導や勧告、除却の促進も含めた必要な対策を進めます。また、わかりやすい相談窓口の設置などにより、利活用相談者数の増加を目指すとともに、流通促進についての情報を発信するなど、空家等となる前の段階で所有者へ周知啓発を行い、活用意識を醸成します。
2	狭あい道路拡幅整備の促進	建築を伴う土地の所有者等に対して、拡幅整備の必要性や各種助成制度の案内等を含め積極的に啓発し、効果的・効率的な狭あい道路拡幅整備に取り組みます。また、建築に伴う拡幅箇所に隣接した建築を伴わない土地の所有者等に対しても、狭あい道路拡幅整備への協力を呼びかけることで連続的整備に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	空家所有者等への普及啓発件数	683件 (令和5年度見込み)	800件	800件	800件	800件	3,200件
2	狭あい道路拡幅整備延長	1.2km (令和5年12月時点)	5.3km	5.3km	5.3km	5.3km	21.2km

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	管理不全状態の改善件数	36件 (令和5年12月時点)	200件	200件	200件	200件	800件
1-②	「せたがや空き家活用ナビ」における成約数	30件 (令和5年12月時点)	40件	45件	50件	55件	190件
2	狭あい道路の延長(累計)	535.3km (令和5年12月時点)	530.6km	527.9km	525.3km	522.6km	522.6km (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
757,145	756,564	756,564	757,564	3,027,837



環境・リサイクル・みどり

政 策	施 策	事 業
脱炭素化の推進	区民・事業者の脱炭素行動の支援	環境配慮型住宅推進事業
		電気自動車の公共用充電器の設置
		省エネ・再エネポイントアクション事業
	公共施設や区事業活動における脱炭素の実施	せたがや版RE100の普及促進
		公用車のEV化
		公共建築物のZEB化
快適で暮らしやすい生活環境の構築	地域環境美化活動の推進	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」の実施
	たばこルール of 推進	たばこマナー向上の取組み
	ごみ減量と資源循環型社会の形成	廃棄物削減に向けたリデュース(発生抑制)の推進
		食品廃棄物(生ごみ)削減の推進(食品ロスの削減)
豊かな自然環境の保全・創出	世田谷らしいみどりの保全・創出	事業者主体の3R活動の促進
		緑地保全制度等によるみどりの保全
		緑化助成制度によるみどりの創出
	生物多様性の保全	維持管理の質の向上による崖線樹林地(国分寺崖線内の区有地)の保全・育成
		生物多様性に配慮した公園緑地の整備・管理
	協働によるみどり豊かなまちづくりの推進	世田谷生きもの会議の充実
		みどり・生物多様性の普及啓発
	農に触れ合う機会の充実	

脱炭素化の推進

施策12-1 区民・事業者の脱炭素行動の支援

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:12

所管部 環境政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	環境配慮型住宅推進事業	住宅機能の維持向上や区内の新築住宅及び既存住宅から排出されるCO ₂ の削減につなげるため、広報・区ホームページ等を通じて啓発を行うとともに、環境に配慮した住宅の普及促進及び省エネルギー化の推進を図ります。
2	電気自動車の公共用充電器の設置	移動に伴い発生するCO ₂ 削減対策の一つとして、区民・事業者によるZEVの利用促進を図るため、区有施設等における電気自動車の公共用充電器の設置等を進めます。
3	省エネ・再エネポイントアクション事業	エネルギー消費量の削減と温室効果ガス排出防止を促すためのポイント付与により、区民や事業者に対し、省エネ行動と再エネ利用の促進を図ります。
4	せたがや版RE100の普及促進	国際的な企業の再生可能エネルギーの電力利用の取組みであるRE100に対して、「せたがや版RE100」は、区民・事業者・区がそれぞれの立場で再生可能エネルギーの必要性を理解し、利用を進めることで、世田谷区全体での再生可能エネルギーの利用拡大を目指すものであり、その普及促進に取り組めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	エコ住宅補助金の補助総数	1,174件 (令和5年12月時点)	1,669件	2,169件	3,338件	3,839件	11,015件
2	公共施設におけるEVの公共用充電器設置台数(累計)	7台 (令和5年度見込み)	11台	12台	13台	14台	14台 (累計)
3	省エネ・再エネポイントアクションの結果報告者数	1,274 世帯/事業所 (令和5年11月時点)	2,550 世帯/事業所	2,550 世帯/事業所	2,550 世帯/事業所	2,550 世帯/事業所	10,200 世帯/事業所
4	せたがや版RE100への賛同登録にかかる啓発件数	1,118件 (令和5年11月時点)	1,400件	1,400件	1,400件	1,400件	5,600件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	エコ住宅補助金によるCO ₂ 削減量	810t-CO ₂ (令和5年度見込み)	744t-CO ₂	967t-CO ₂	1,488t-CO ₂	1,711t-CO ₂	4,910t-CO ₂



環境・リサイクル・みどり

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	公共施設におけるEVの公共用充電器利用者数	552人 (令和5年度見込み)	3,000人	3,564人	4,176人	4,836人	15,576人
3	省エネ・再エネポイントアクションの取組みによるCO ₂ 削減量	65t-CO ₂ (令和4年度)	80t-CO ₂	85t-CO ₂	90t-CO ₂	95t-CO ₂	350t-CO ₂
4	せたがや版RE100の賛同者の数	284人 (令和5年11月時点)	300人	300人	300人	300人	1,200人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
201,176	255,620	323,841	356,022	1,136,659

脱炭素化の推進

施策12-2 公共施設や区事業活動における脱炭素の実施

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:12

所管部 環境政策部、財務部、施設営繕担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	公用車のEV化	公用車の老朽化に伴う更新にあたっては、調達方法を購入からリースに切り替え、財政負担の平準化を図りながら、計画的にEV等への転換を進めます。
2	公共建築物のZEB化	新築・改築及び大規模な改修を行う区施設において、公共建築物のZEB化を図り、二酸化炭素の排出削減を効果的かつ着実に推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	公用車におけるEVの導入割合	6.4% (令和4年度)	15.7%	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定
2	公共建築物のZEB化の件数	—	—	—	—	1件	1件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	公用車のガソリン購入量	132,000ℓ (令和4年度)	129,000ℓ	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定
2	公共施設のエネルギー使用の削減量(原油換算kℓ)	—	—	—	—	20.8kℓ	20.8kℓ

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
97,159	※	※	※	97,159

※事業の進捗にあわせて計上予定



快適で暮らしやすい生活環境の構築

施策13-1 地域環境美化活動の推進

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:13

所管部 環境政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」の実施	世田谷区内全域のうち、道路や駅前広場、河川敷など公共スペースの中から参加団体が指定した場所での清掃活動に対し、トンブ、ビブス、ごみ袋等の物品の貸与及び支給を行い、より住みやすく歩いて楽しいまちにすることを目指します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」ちらし兼申込書の配布箇所数(累計)	282箇所	282箇所	297箇所	297箇所	327箇所	327箇所(累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」参加者数及び参加団体数 a)参加者数 b)参加団体数	a)1,397人 b)60団体	a)1,840人 b)80団体	a)2,500人 b)100団体	a)2,750人 b)110団体	a)3,250人 b)130団体	a)10,340人 b)420団体

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
112,390	108,766	117,916	126,679	465,751

快適で暮らしやすい生活環境の構築

施策13-2 たばこ規則の推進

関連政策等 分野別政策:13

所管部 環境政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	たばこマナー向上の取組み	路上喫煙や歩きたばこなどを減らしていくため、周知啓発や巡回指導を実施するとともに、区及び民間による指定喫煙場所の整備に取り組むことにより、たばこマナーが向上するまちづくりの実現を目指します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	指定喫煙場所設置数(累計)	44箇所 (令和5年度見込み)	47箇所	49箇所	51箇所	53箇所	53箇所 (累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	路上喫煙率	0.11% (令和4年度)	0.11%	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
112,390	108,766	117,916	126,679	465,751



快適で暮らしやすい生活環境の構築

施策13-3 ごみ減量と資源循環型社会の形成

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:13

所管部 清掃・リサイクル部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	廃棄物削減に向けたリデュース(発生抑制)の推進	普及啓発施設(エコプラザ用賀・リサイクル千歳台)を活用したりデュース意識の醸成と行動変容を促すための情報提供や事業等を実施し、廃棄物の発生を抑制します。
2	食品廃棄物(生ごみ)削減の推進(食品ロスの削減)	区民に身近な食品ロス、生ごみ削減に対する意識・行動の変化を促し、食品ロスの削減を進めることで、ごみの減量を図ります。
3	事業者主体の3R活動の促進	再利用計画書の作成義務がある大規模事業所などが自主的に廃棄物の削減に取り組めるよう、事業者の取組み事例に関する情報収集及び好事例の紹介、事業系リサイクルシステムへの参加促進に取り組むなど、事業者主体の3R活動を支援します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	普及啓発施設来場者数	49,913人 (令和4年度)	57,000人	59,000人	61,000人	63,000人	240,000人
2	エコフレンドリーショップ登録店舗数(累計)	70店舗 (令和4年度)	90店舗	100店舗	110店舗	120店舗	120店舗 (累計)
3	事業系リサイクルシステムへの参加事業者数(累計)	937件 (令和4年度)	950件	960件	970件	980件	980件 (累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区民1人1日あたりのごみ排出量	518g/人・日 (令和4年度)	482g/人・日	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定
2	家庭系食品ロス排出量(5年平均)	12,757t	9,600t	9,280t	8,800t	8,320t	8,320t
3	事業用大規模建築物におけるリサイクル率	60.5% (令和4年度)	62%	63%	64%	65%	65%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
173,626	176,848	181,048	175,146	706,668

豊かな自然環境の保全・創出

施策14-1 世田谷らしいみどりの保全・創出

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:14

所管部 みどり33推進担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	緑地保全制度等によるみどりの保全	市民緑地等諸制度など法制度を活用した樹林地の確保や保存樹木制度による維持管理支援などにより、国分寺崖線をはじめとした区内の貴重なみどりの保全を進めます。
2	緑化助成制度によるみどりの創出	生垣・植栽帯造成、屋上緑化・壁面緑化、シンボルツリー、駐車場緑化などの助成により民有地のみどりの創出を促し、みどりがつながる街並みづくりを進めます。
3	維持管理の質の向上による崖線樹林地(国分寺崖線内の区有地)の保全・育成	将来像を見据えた国分寺崖線内の公園樹林の管理方針を策定するとともに、樹木診断等に基づく危険樹木の更新と未来につながる若木の育成に取り組み、生物多様性に配慮した崖線樹林地の保全・育成を効果的に進めます。樹林の特徴や自然環境に応じた区域ごとに質の向上を図り、区民が親しみを感じる樹林地の再生を目指します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	市民緑地等諸制度による新規指定箇所	1箇所 (令和5年度見込み)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	4箇所
2	緑化助成によるシンボルツリーの新規助成件数	31件 (令和5年度見込み)	35件	38件	41件	44件	158件
3	崖線樹林地(公園緑地)保全・育成の推進公園数	—	5箇所	5箇所	5箇所	6箇所	21箇所

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	市民緑地等諸制度による新規指定箇所の合計面積(累計)	15,431㎡ (令和5年度見込み)	15,731㎡	16,031㎡	16,331㎡	16,631㎡	16,631㎡ (累計)
2	緑化助成によるシンボルツリーの植栽本数(累計)	1,250本 (令和5年度見込み)	1,350本	1,450本	1,550本	1,650本	1,650本 (累計)
3	区民が親しみを感じる崖線樹林地の再生区域数	—	6区域	7区域	6区域	8区域	27区域

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
245,745	258,351	266,061	267,771	1,037,928



豊かな自然環境の保全・創出

施策14-2 生物多様性の保全

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:14

所管部 みどり33推進担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	生物多様性に配慮した公園緑地の整備・管理	生きものの生息・生育環境の核となる公園緑地において、在来種を活用した植栽を行うなど、公園緑地による生きもののネットワークの形成を図るとともに、生物多様性に配慮した管理を進めていきます。
2	世田谷生きもの会議の充実	様々な主体が連携して情報を共有するとともに、生物調査の実施や情報発信、専門家派遣などを通して知恵や経験を学ぶ機会の充実を図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	生物多様性に配慮した公園緑地整備箇所数	2箇所 (令和5年度見込み)	4箇所	3箇所	2箇所	2箇所	11箇所
2	世田谷生きもの会議開催数	1回 (令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	生物多様性に配慮した公園緑地面積(累計)	25,680㎡ (令和5年度見込み)	30,450㎡	66,710㎡	69,460㎡	71,510㎡	71,510㎡ (累計)
2	世田谷生きもの会議参加団体数(累計)	15団体 (令和5年度見込み)	16団体	16団体	17団体	17団体	17団体 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
866,130	1,256,276	649,276	871,276	3,642,958

豊かな自然環境の保全・創出

施策14-3 協働によるみどり豊かなまちづくりの推進

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:14

所管部 みどり33推進担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	みどり・生物多様性の普及啓発	みどりに関する講習会や農作業体験イベントなどを通してみどりに触れ合う機会を充実させることで、みどりや生物多様性に関する保全・創出意識の醸成を図り、多様な主体の主体的な行動を促します。
2	農に触れ合う機会の充実	農業体験イベントや野菜づくり講習会等への参加を通して、農に触れ合う機会を充実させることで、農業公園の認知率を高め、みどりに関する保全・創出の意識向上を図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	みどりに関するイベントや講習会の開催回数	6回	7回	7回	7回	7回	28回
2	農業公園におけるイベントや講習会の開催回数	123回 (令和5年12月時点)	120回	130回	130回	140回	520回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	みどりに関するイベントや講習会の参加者数	19,792人 (令和5年度見込み)	19,800人	19,800人	19,800人	19,800人	79,200人
2	農業公園におけるイベントや講習会の参加者数	1,992人 (令和5年12月時点)	1,900人	2,000人	2,000人	2,100人	8,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
84,380	104,962	104,962	109,962	404,266



経済・産業

政策	施策	事業
持続可能な地域経済の実現	多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化	地域産業のさらなる活性化に向けた施策の推進
		地域経済循環の推進
		安定的雇用の促進
		地域産業の経営戦略の基盤となる人材採用
	起業の促進と多様な働き方の実現	新たな価値を創出する事業者・人材の育成、区内産業のイノベーションの創出
		区民の起業・創業の促進
		多様な働き方の環境整備
	地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進	産業交流による新たな産業の創出
		地域及び社会課題解決に向けたソーシャルビジネスの推進
		産業視点からの福祉事業の課題解決
	地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進	農福連携の推進
		まちなか観光の推進
		区民に対する都市農業への理解促進
		持続可能な消費者行動の推進
		脱炭素など環境分野における産業の育成促進

持続可能な地域経済の実現

施策15-1 多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:15

所管部 経済産業部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	地域産業のさらなる活性化に向けた施策の推進	区内で新規プロジェクトの事業化等に挑戦する事業者に対し、専門家によるアドバイス等の伴走型支援や補助金の交付、研修型スクール事業による支援、地域連携型ハンズオン支援を行うことで、地域経済の活性化を図ります。また、販路拡大支援等を通じた事業者の基盤強化や生産性向上を図るほか、円滑な事業承継を図り、地域の魅力ある産業が引き継がれ、成長する持続可能な環境を整備します。
2	地域経済循環の推進	世田谷区商店街振興組合連合会が実施するデジタル地域通貨「せたがやPay」の運営を支援し、中小個店デジタルプラットフォームとして区内中小個店や商店街の稼ぐ力を下支えする基盤とすることで、地域経済の活性化(中小個店支援)や電子決済定着による産業効率化(地域産業DX)等を推進し、地域経済の循環を図ります。
3	安定的雇用の促進	三軒茶屋就労支援センターにおいて、就労を望む一人でも多くの方が安定した仕事に就けるよう、また事業所が必要とする人材を獲得できるようマッチングを進めるとともに、雇用労働分野のワンストップ窓口として総合的な支援を行います。
4	地域産業の経営戦略の基盤となる人材採用	正社員(正規雇用)を目指す求職者のキャリアチェンジの取組みを充実させ、メディアとタイアップしたSNS発信や冊子等による人材不足産業の魅力発信、伴走型での企業(事業所)の採用支援を行い、区民生活を支える中小企業等の採用マッチングを推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地域連携型ハンズオン支援により新規プロジェクトの事業化を達成した事業者数	73事業者 (令和5年12月時点)	80事業者	80事業者	80事業者	80事業者	320事業者
2	せたがやPay事業の加盟店舗数(累計)	5,096店 (令和5年12月時点)	5,600店	5,900店	6,200店	6,500店	6,500店 (累計)
3	三軒茶屋就労支援センターのセミナー開催数	178回 (令和5年度見込み)	180回	180回	180回	180回	720回
4	区内企業と求職者のマッチングイベント開催数	42回 (令和5年度見込み)	45回	45回	45回	45回	180回



■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	事業実施前と比較し、売上変動が好転した事業者数	71事業者 (令和4年度)	80事業者	80事業者	80事業者	80事業者	320事業者
2	せたがやPayアプリ利用者の継続利用率	71.8% (令和5年度見込み)	75%	75%	75%	75%	75%
3	三軒茶屋就労支援センターの就職決定者数	787人 (令和4年度)	800人	800人	800人	800人	3,200人
4	区内企業と求職者のマッチング就職決定者数	49人 (令和4年度)	55人	55人	55人	55人	220人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
1,059,248	999,862	999,862	999,862	4,058,834

持続可能な地域経済の実現

施策15-2 起業の促進と多様な働き方の実現

関連政策等 重点政策:1、2、6 分野別政策:15

所管部 経済産業部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	新たな価値を創出する事業者・人材の育成、区内産業のイノベーションの創出	新たな産業活性化拠点において、事業スペースの提供や専門人材によるサポート、他企業との交流・連携、資金面でのサポート等、起業家やスタートアップの成長を支援する環境を整備します。
2	区民の起業・創業の促進	創業支援事業者との連携を強化し創業相談・創業セミナーなどを実施するとともに、創業へのチャレンジを後押しする支援や区内事業者向けの支援策の周知を行います。
3	多様な働き方の環境整備	ライフスタイル等に応じて多様な働き方を選択することができる環境を整備するとともに、安心して働くことができるようセーフティネットとしての相談体制を充実します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	新たな産業活性化拠点のコンテンツ数	—	施設運営開始に向けた取組み	100件	100件	100件	300件
2	創業支援事業における創業相談等の実施回数	452回 (令和5年12月時点)	92回	92回	92回	92回	368回
3	多様な働き方の相談・社会保険労務士相談の実施回数	134回 (令和5年12月時点)	155回	155回	155回	155回	620回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	新たな産業活性化拠点の支援プログラム利用者数	—	—	25人	50人	100人	175人
2	創業支援事業における創業相談等利用者の創業決定者数	292人 (令和4年度)	310人	320人	330人	340人	1,300人
3	多様な働き方の相談・社会保険労務士相談の相談件数	294件 (令和5年12月時点)	400件	400件	400件	400件	1,600件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
124,833	153,354	153,354	153,354	584,895



持続可能な地域経済の実現

施策15-3 地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進

関連政策等 重点政策:1、2、5、6 分野別政策:15

所管部 経済産業部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	産業交流による新たな産業の創出	多様な人材や業種が交流する産業連携プラットフォーム「SETAGAYAPORT」により、社会課題や地域課題の解決に向けた新たな産業の育成の機会や、コレクティブインパクト*を創出します。
2	地域及び社会課題解決に向けたソーシャルビジネスの推進	地域及び社会課題の解決並びに活性化を図る事業を行うソーシャルビジネス事業者に対して補助を行うことで、持続可能な地域経済の発展を実現します。
3	産業視点からの福祉事業の課題解決	「せせせプロジェクト」により、障害者施設で製作される自主生産商品の商品開発のアドバイスをはじめSNSやメディアの活用、イベント実施によるPR、EC*サイトでの販路拡大等により、売上向上とそれによる利用者の工賃アップを進めます。また、メディアと連携して福祉系産業の仕事の魅力をダイレクトに伝える冊子の作成やwebコンテンツの展開を図り、福祉人材確保につなげます。
4	農福連携の推進	区内農地の保全及び障害者就労の促進と工賃向上に向けて取り組む農福連携事業において、農作業体験会等の機会を通じた障害者の働く意欲の向上や、地域イベント等による区民及び区内農業者の意識醸成を図り、世田谷区における農福連携を推進していきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	SETAGAYA PORT への新規会員登録者数(累計)	4,500人 (令和5年度見込み)	5,100人	5,700人	6,300人	6,900人	6,900人 (累計)
2	ソーシャルビジネス補助交付件数	—	5件	5件	5件	5件	20件
3	せせせプロジェクトイベントの開催回数	5回 (令和5年度見込み)	5回	5回	5回	5回	20回
4	農福連携体験会の開催数	12回 (令和5年度見込み)	12回	12回	12回	12回	48回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	SETAGAYA PORT を通して実現した連 携事業数	10事業 (令和5年度 見込み)	15事業	20事業	20事業	25事業	80事業
2	ソーシャルビジネス 補助対象事業の継続 (累計)	—	—	5事業	10事業	15事業	15事業 (累計)
3	イベント参加事業者 のうち前年度比で売 上が向上した事業者 数(累計)	—	15事業者	16事業者	17事業者	18事業者	18事業者 (累計)
4	農福連携事業を通じた 区内就職者数(累計)	10人 (令和5年度 見込み)	15人	15人	15人	15人	15人 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
112,060	117,760	117,760	117,760	465,340



持続可能な地域経済の実現

施策15-4 地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進

関連政策等 重点政策:5 分野別政策:15

所管部 経済産業部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	まちなか観光の推進	世田谷まちなか観光交流協会への理解と参画を促し、事業の実施につなげることで、会員間の活発な交流と地域経済の活性化をもたらす好循環を生み出す、持続可能なまちなか観光事業の展開を図ります。
2	区民に対する都市農業への理解促進	区民が農に親しむ機会を創出することで、都市農業への理解を促進するとともに、結果的に区民が体験という形で農作業の一部を担うことになるという交流の営農支援的な側面を踏まえて、農地保全につなげます。
3	持続可能な消費者行動の推進	各種広報媒体を活用した啓発や講座、東京都や市民活動団体などと連携した取組みを行い、多くの区民へ向けた普及・啓発を進め、持続可能な消費者行動であるエシカル消費の推進を図ります。
4	脱炭素など環境分野における産業の育成促進	脱炭素など産業分野における環境に関する普及啓発を行い、事業者の環境意識の向上を図るとともに、脱炭素に取り組む事業者の後押しや課題解決に資する事業者の創出・育成のための環境整備等を行い、産業分野における環境行動の推進を図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	世田谷区まちなか観光交流協会会員数の増加(累計)	104事業者 (令和5年度見込み)	107事業者	110事業者	113事業者	116事業者	116事業者 (累計)
2	ふれあい農園開設件数(累計)	55件 (令和5年度見込み)	58件	59件	60件	60件	60件 (累計)
3	エシカル消費に関する講座の実施回数	12回 (令和5年度見込み)	15回	15回	15回	15回	60回
4	脱炭素など環境分野に関する啓発活動回数	—	6回	6回	6回	6回	24回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	世田谷まちなか観光交流協会の活動回数	10回 (令和5年度見込み)	13回	15回	17回	19回	64回

経済・産業

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	ふれあい農園参加人数	31,350人 (令和5年度見込み)	33,500人	34,000人	34,500人	34,500人	136,500人
3	エシカル消費に関する講座の受講者のうち、その理解が深まった人数	—	160人	160人	160人	160人	640人
4	事業活動において環境配慮行動を重要な位置づけとしている事業者の割合	24.9% (令和5年度見込み)	30%	35%	40%	45%	45%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
50,979	51,126	51,126	51,126	204,357



文化・スポーツ

政 策	施 策	事 業
文化・芸術の振興	誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備	区の美術品等の活用による鑑賞機会の拡大
		美術館・文学館におけるライブラリーの運営
		区民利用・交流拠点全体を活用した音楽イベント等による文化・芸術に触れる機会の提供
	地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化	世田谷区民会館等における文化・芸術を通じた交流事業の実施
		身近なアーティストの活動に触れる機会の創出
		地域で活動する文化・芸術団体の活動支援
生涯スポーツの推進	スポーツを通じた生きがい・健康づくり	ランニングやジョギング、ウォーキングを行う人が達成感を得られるような環境整備
		公共施設等へのボッチャコートの設置
		まちなかでのスポーツイベントの実施
	スポーツを通じた共生社会の実現	気軽にできるスポーツの普及
		ユニバーサルスポーツの推進
	スポーツを通じた活力あるまちづくり	スポーツを通じた交流の場の創出
		スポーツチームと連携した情報発信やにぎわいの創出
		ランニングやジョギング、ウォーキングによる名所めぐりやまち歩きによる地域の活性化
	地域コミュニティ活動への派遣・協力	

文化・芸術の振興

施策16-1 誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備

関連政策等 重点政策:3 分野別政策:16

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	区の美術品等の活用による鑑賞機会の拡大	世田谷美術館及び世田谷文学館において、区が所蔵する美術品や文学資料についてテーマを設定した収藏品展として公開するほか、ホームページにおいても、展示内容を動画やコレクション検索システムなど様々な方法で紹介しながら、リアルとオンラインの両面から鑑賞機会を拡大します。また、区庁舎や区立施設において美術品等を展示し、より身近な場所での鑑賞機会を提供します。
2	美術館・文学館におけるライブラリーの運営	世田谷美術館アートライブラリーにて、美術専門書の閲覧やビデオ視聴、レファレンスサービス等、美術に関する情報提供を行います。また、世田谷文学館ライブラリー「ほんとう」において、子どものための本のエリアや、選書コーナーを設けるなど、書物との新たな出会いと多様な楽しみ方を提案し、地域のための図書空間を提供します。
3	区民利用・交流拠点全体を活用した音楽イベント等による文化・芸術に触れる機会の提供	世田谷区民会館ホールに隣接するラウンジにおいて、コンサート等を実施するほか、区民利用・交流拠点施設全体を活用して、区民が気軽に文化・芸術に触れる機会を提供します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	区庁舎等における美術品の展示点数(累計)	380点 (令和5年度見込み)	430点	450点	470点	490点	490点 (累計)
1-②	収藏品展及びホームページで紹介する作品点数(累計)	2,947点 (令和5年度見込み)	3,300点	3,800点	4,300点	4,800点	4,800点 (累計)
2	美術館・文学館のライブラリーにおける企画コーナーの実施回数	14回 (令和5年度見込み)	14回	14回	14回	14回	56回
3	音楽イベント等の実施回数	—	3回	6回	8回	10回	27回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	区ホームページ「区庁舎等美術品ページ」へのアクセス数	—	600回	1,200回	1,320回	1,440回	4,560回



文化・スポーツ

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-②	当年度開催の収蔵品 展Webページへのア クセス数	76,665回 (令和5年度 見込み)	77,200回	77,300回	77,400回	77,500回	309,400回
2	ライブラリー利用者数	31,707人 (令和5年度 見込み)	33,200人	34,700人	36,200人	37,700人	141,800人
3	音楽イベント等への 参加者数	—	60人	120人	160人	200人	540人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
211,181	210,985	211,035	210,535	843,736

文化・芸術の振興

施策16-2 地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化

関連政策等 分野別政策:16

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	世田谷区民会館等における文化・芸術を通じた交流事業の実施	世田谷区民会館のホールや集会室等を活用し、文化・芸術を通じた交流会や交流イベントを実施し、様々な交流を促進することで、区内の文化・芸術活動の活性化に取り組みます。
2	身近なアーティストの活動に触れる機会の創出	区にゆかりのあるアーティストを公募・登録し、区立施設等での活動場所の提供や区主催イベント等への派遣を行い、アーティストの活動の場や地域とのつながりの創出と、区民が身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供に取り組みます。
3	地域で活動する文化・芸術団体の活動支援	まちのにぎわいや魅力づくりを目指す文化・芸術事業に対する補助を通じて、区民の文化・芸術活動の支援や文化・芸術によるまちのにぎわい・魅力の創出支援の取組みを進めます。また、区のホームページへのイベント情報掲載や区の窓口へのチラシの配架を行うなど、文化・芸術活動団体の広報支援に取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	文化・芸術交流事業の実施回数 a)交流会 b)交流イベント	—	a)1回 b)実施に向けた検討	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)1回 b)1回	a)4回 b)3回
2	世田谷アーティストバンク登録アーティスト数	—	令和7年度からの実施に向けた取組み	20人	25人	30人	75人
3	地域文化芸術振興事業補助金補助事業数	8件 (令和5年度見込み)	10件	13件	13件	15件	51件

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	文化・芸術交流事業の出演者数及び事業への参加者数 a)出演者数 b)参加者数	—	a)50人 b)—	a)50人 b)600人	a)50人 b)650人	a)75人 b)700人	a)225人 b)1,950人



文化・スポーツ

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	活動した登録アーティスト数及び活動への参加者数 a)アーティスト b)参加者(区民)	—	—	a)50人 b)1,000人	a)60人 b)1,200人	a)70人 b)1,400人	a)180人 b)3,600人
3	地域文化芸術振興事業の実施者数及び事業への参加者数 a)実施者 b)参加者	a)39人 b)954人 (令和5年度見込み)	a)50人 b)1,200人	a)65人 b)1,560人	a)65人 b)1,560人	a)75人 b)1,800人	a)255人 b)6,120人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
57,397	11,519	11,519	11,919	92,354

生涯スポーツの推進

施策17-1 スポーツを通じた生きがい・健康づくり

関連政策等 重点政策:3 分野別政策:17

所管部 スポーツ推進部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	ランニングやジョギング、ウォーキングを行う人が達成感を得られるような環境整備	ランニングやジョギング、ウォーキングを行う人が、身近なところで、スポーツ活動による達成感を得られるよう環境を整備します。
2	公共施設等へのポッチャコート設置	各地域にある区の公共施設等にポッチャコートを設置し、誰でも気軽にポッチャを楽しめる環境を整備します。
3	まちなかでのスポーツイベントの実施	まちなかの空きスペース等で、気軽に参加できるスポーツイベントを実施し、普段スポーツをしていない人や関心が低い層がスポーツに親しむきっかけづくりに取り組みます。
4	気軽にできるスポーツの普及	身近な公園等を利用し、誰でも参加できるラジオ体操などを行うことにより、気軽にスポーツに触れる機会を拡充します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ランニングやジョギング、ウォーキングコースの環境整備を行った箇所数(累計)	—	整備対象の検討	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所(累計)
2	公共施設等へのポッチャコートの設置数(累計)	1箇所	2箇所	3箇所	3箇所	5箇所	5箇所(累計)
3	まちなかでのスポーツイベント実施回数	—	イベント実施内容の検討	1回	1回	2回	4回
4	ラジオ体操の開催箇所数	6箇所(令和5年12月時点)	6箇所	7箇所	8箇所	9箇所	30箇所

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	整備されたランニングやジョギング、ウォーキングコースを利用したことがある人数(1日当たりの利用者数)	—	—	200人	300人	400人	900人



文化・スポーツ

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2	公共施設等に設置されたポッチャコートの利用回数	48回 (令和5年12月時点)	60回	80回	90回	120回	350回
3	まちなかでのスポーツイベントの参加者数	—	—	50人	100人	150人	300人
4	ラジオ体操への参加者数	11,000人 (令和5年度見込み)	11,500人	12,000人	12,500人	13,000人	49,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
22,108	22,949	22,949	22,949	90,955

生涯スポーツの推進

施策17-2 スポーツを通じた共生社会の実現

関連政策等 重点政策:3、4 分野別政策:17

所管部 スポーツ推進部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	ユニバーサルスポーツの推進	誰もが一緒にスポーツやパラスポーツに親しみ、楽しめるイベントを開催し、参加者同士の交流促進を図るとともに、ユニバーサルスポーツを推進します。また、障害の有無や年齢にかかわらず参加してもらえるよう情報発信の充実に取り組みます。
2	スポーツを通じた交流の場の創出	スポーツ関係団体や学校等、様々な主体が連携、協働し、誰もが楽しめるスポーツの場を創出します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ユニバーサルスポーツイベントの開催回数	2回 (令和5年度見込み)	2回	2回	2回	2回	8回
2	関係団体等との連携・協働によるスポーツイベント等の実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	4回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ユニバーサルスポーツイベントに参加した人のうち、ユニバーサルスポーツへの関心が高まったと回答した参加者の人数	200人 (令和5年度見込み)	200人	250人	300人	350人	1,100人
2	関係団体等との連携・協働によるスポーツイベント等への参加者数	10,098人	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	72,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
22,108	22,949	22,949	22,949	90,955



生涯スポーツの推進	
施策17-3	スポーツを通じた活力あるまちづくり
関連政策等	分野別政策:17
所管部	スポーツ推進部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	スポーツチームと連携した情報発信やにぎわいの創出	スポーツチームの試合会場等で、イベントの開催やブースの出店を行い、来訪者に世田谷の魅力やPRします。また、商店街等と連携し、まちなかに立ち寄る機会を創出しながら地域・産業の振興を図ります。
2	ランニングやジョギング、ウォーキングによる名所めぐりやまち歩きによる地域の活性化	世田谷の名所や世田谷みやげを扱う場所等をめぐるランニングやジョギング、ウォーキングによるまち歩きを開催し、スポーツによる地域の活性化を図ります。
3	地域コミュニティ活動への派遣・協力	スポーツ推進委員協議会や区内競技団体等と連携し、地域のスポーツニーズに応じた講師や指導者の派遣等を通じて地域でのスポーツ活動を推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	試合会場等でのイベント実施回数	3回 (令和5年度見込み)	5回	5回	5回	5回	20回
2	名所めぐりやまち歩きの実施回数	—	名所めぐり等の実施場所の選定	1回	1回	2回	4回
3	講師等の派遣・協回路回数	20回 (令和5年度見込み)	28回	30回	35回	40回	133回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	試合会場等でのイベントへの来場者数	600人 (令和5年度見込み)	1,000人	1,200人	1,500人	2,000人	5,700人
2	名所めぐりやまち歩きへの参加者数	—	—	50人	80人	100人	230人
3	地域コミュニティ活動への参加者数	200人 (令和5年度見込み)	330人	360人	420人	470人	1,580人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
18,777	19,618	19,618	19,618	77,631

都市整備



政 策	施 策	事 業
魅力ある街づくり	地区特性に応じた街づくりの推進	地区街づくりの推進
	魅力あるにぎわいの拠点づくり	三軒茶屋駅周辺まちづくりの推進
		下北沢駅周辺まちづくりの推進
		二子玉川駅周辺まちづくりの推進
		京王線沿線まちづくりの推進
	歩いて楽しめる魅力づくり	座れる場づくりの推進
風景づくりの推進		
公園の魅力向上		
交通環境の整備	地域公共交通の活性化	地域公共交通の活性化
	自転車利用環境の整備	公共交通不便地域対策の推進 自転車走行環境整備の推進
都市基盤の整備・更新	道路ネットワークの計画的な整備	都市計画道路・主要生活道路の新設・拡幅整備
		地先道路の新設・拡幅整備
	公園・緑地の計画的な整備	新たな都市計画公園・緑地の整備



魅力ある街づくり

施策18-1 地区特性に応じた街づくりの推進

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:18

所管部 都市整備政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	地区街づくりの推進	地区の特性に応じたまちづくりを推進するため、丁寧な説明による合意形成を図り、区民参加を軸としながら地区計画等の策定及び見直し等に向けた取組みを進めていきます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地区計画等の策定及び変更(廃止含む)検討地区数	8地区	6地区	5地区	5地区	5地区	21地区

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地区計画等の策定及び変更(廃止含む)地区数	2地区	1地区	4地区	検討状況を踏まえて設定	検討状況を踏まえて設定	5地区

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
79,338	※	※	※	79,338

※事業の進捗にあわせて計上予定

都市整備

魅力ある街づくり

施策18-2 魅力あるにぎわいの拠点づくり

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:18

所管部 都市整備政策部、世田谷総合支所、北沢総合支所、玉川総合支所、烏山総合支所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	三軒茶屋駅周辺まちづくりの推進	地域の気運醸成やまちづくり推進体制の構築及び都市機能の更新に向けた活動の支援等を進めることにより、「三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)」で掲げる未来像の実現につなげ、魅力と活力のある都市の創出を目指します。
2	下北沢駅周辺まちづくりの推進	下北沢駅駅前広場の整備に合わせ、公共空間の管理活用を地域主体で運営するエリアマネジメント*の導入を検討するため、未来ビジョンを作成し、地域組織の法人化を目指します。
3	二子玉川駅周辺まちづくりの推進	地域主体のエリアマネジメントに対するアドバイザー支援を通じ、多摩川や周囲の自然環境及び公共空間の有効活用による活発な交流を創出し、回遊性が高く、魅力あふれる都市空間の形成を目指します。
4	京王線沿線まちづくりの推進	京王線連続立体交差事業を契機とした沿線街づくりの気運を醸成するとともに、人が主役で地域の個性を活かしコミュニティを育む街づくりの実現を目指します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	気運醸成につながる社会実験等の実施回数	4回 (令和5年度見込み)	4回	4回	4回	4回	16回
1-②	推進体制構築のための会議開催数	3回 (令和5年度見込み)	3回	3回	3回	3回	12回
1-③	区の支援により実施する市街地再開発事業に向けた地権者勉強会等の回数	3回 (令和5年度見込み)	3回	3回	3回	3回	12回
2	下北沢駅周辺エリアマネジメント準備協議会の支援回数	4回 (令和5年度見込み)	4回	4回	4回	4回	16回
3	二子玉川エリアマネジメント理事会におけるアドバイザー支援回数	13回 (令和5年度見込み)	12回	12回	12回	12回	48回
4	気運醸成につながる街づくり懇談会等の開催回数	50回 (令和5年度見込み)	40回	50回	60回	50回	200回



■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1-①	社会実験等への協力団体数(累計)	6団体 (令和5年度見込み)	7団体	7団体	10団体	10団体	10団体 (累計)
1-②	まちづくり推進体制への参画団体数(累計)	8団体 (令和5年度見込み)	9団体	9団体	10団体	10団体	10団体 (累計)
1-③	区の支援により実施する市街地再開発事業に向けた地権者勉強会等の参加人数	60人 (令和5年度見込み)	60人	60人	60人	60人	240人
2	エリアマネジメントの導入	—	エリアマネジメントの未来ビジョンの作成	エリアマネジメント導入に向けた取組み	エリアマネジメント導入に向けた取組み	エリアマネジメント導入に向けた取組み	—
3	河川占用施設の年間利用者数	2,400人 (令和5年度見込み)	6,500人	6,500人	6,500人	6,500人	26,000人
4	区民・事業者等の参加人数	600人 (令和5年度見込み)	700人	800人	800人	700人	3,000人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
87,869	8,531	8,531	8,531	113,462

都市整備

魅力ある街づくり

施策18-3 歩いて楽しめる魅力づくり

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:18

所管部 都市整備政策部、みどり33推進担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	座れる場づくりの推進	建物の外構や道路などにベンチを整備し、ひと休みできる場をつくることで、高齢者や障害者、妊婦、子どもを抱えた方等、より多くの方が自由に様々な活動に参画できる地域社会を目指します。
2	風景づくりの推進	区民が愛着と誇りを持てる世田谷の風景を守り、育て、つくるため、届出・協議制度による風景づくりの誘導、区民主体の風景づくり活動の推進、風景づくりに関する普及啓発に取り組みます。
3	公園の魅力向上	大規模公園の公園づくりと運営検討にあたり、住民参加のワークショップを開催するなど、住民参画を取り入れるとともに、民間事業者との連携についても検討を進め、魅力ある公園づくりに取り組みます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	新規ベンチ設置基数	7基 (令和5年度見込み)	5基	5基	5基	5基	20基
2-①	事前調整会議の開催回数	20回 (令和5年度見込み)	20回	20回	20回	20回	80回
2-②	風景づくり交流会の開催回数	2回 (令和5年度見込み)	3回	3回	3回	3回	12回
2-③	普及啓発イベント開催回数	—	1回	1回	1回	1回	4回
3	協働による公園づくり等のイベント実施回数	4回 (令和5年度見込み)	8回	8回	4回	4回	24回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ベンチ設置基数(累計)	707基 (令和5年度見込み)	712基	717基	722基	727基	727基 (累計)
2-①	事前調整会議における指摘事項に対する協議成立割合	75% (令和5年度見込み)	78%	78%	78%	78%	78%



都市整備

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
2-②	風景づくり交流会参加団体の交流会への評価(満足度)	—	75%	75%	80%	80%	80%
2-③	イベント参加者の風景づくりへの理解が深まった割合	—	75%	75%	80%	80%	80%
3	協働による公園づくり等のイベント参加人数	1,180名 (令和5年度見込み)	1,600名	1,600名	800名	800名	4,800名

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
850,732	1,245,151	637,414	859,414	3,592,711

交通環境の整備

施策19-1 地域公共交通の活性化

関連政策等 重点政策:6 分野別政策:19

所管部 道路・交通計画部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	地域公共交通の活性化	今後見込まれる超高齢社会や単身高齢者の増加等を踏まえ、区民が住み慣れた地域で自立して暮らし続けられるよう、地域公共交通の維持・確保・整備に向けて、交通事業者等と協議しながら、交通まちづくりを推進していきます。
2	公共交通不便地域対策の推進	様々な交通手段を活用し、区民が快適かつ安全・安心に移動ができるよう、最寄りの鉄道駅やバス停留所から一定以上の距離がある公共交通不便地域の対策を推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地域公共交通の活性化	地域公共交通計画の策定に向けた検討	計画の策定	計画に基づく取組み	計画に基づく取組み	計画に基づく取組み	計画に基づく取組み
2	砧モデル地区でのデマンド型交通の導入	実証運行・検証	実証運行・検証	実証運行・検証	本格運行	本格運行	本格運行

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1・2	区内の交通手段(移動手段)に満足している区民の割合	67.5%	68%	69%	70%	71%	71%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
29,100	29,100	29,100	29,100	116,400



交通環境の整備

施策19-2 自転車利用環境の整備

関連政策等 分野別政策:19

所管部 土木部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	自転車走行環境整備の推進	歩行者・自転車・自動車とともに安全で快適に通行できる環境を整備し、区民の日常生活を支援する自転車ネットワークを形成するため、区内にある国道・都道、隣接自治体の道路との連続性を確保しながら自転車通行空間の整備を進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区道の自転車通行空間の新規整備延長	4.8km (令和5年度見込み)	7.2km	5.0km	5.0km	5.0km	22.2km

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区道の自転車通行空間の整備率	33.5% (令和5年度見込み)	37.8%	40.8%	43.8%	46.8%	46.8%

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
55,881	45,000	45,000	45,000	190,881

都市整備

都市基盤の整備・更新

施策20-1 道路ネットワークの計画的な整備

関連政策等 分野別政策:20

所管部 道路・交通計画部、総合支所、土木部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	都市計画道路・主要生活道路の新設・拡幅整備	道路交通の円滑化のほか、防災・減災機能等の強化を図るため、都市の骨格となる都市計画道路及び主要生活道路の整備に取り組むとともに、連続立体交差事業に合わせた都市計画道路・駅前交通広場の整備を着実に進めます。
2	地先道路の新設・拡幅整備	歩行者等の全ての利用者の安全性を確保するとともに、消防車の通行や消火活動が困難な区域が生じないよう、区民生活に最も身近な地先道路の整備を進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	都市計画道路・主要生活道路の道路整備面積(仮整備含む)	6,761㎡ (令和5年度見込み)	11,683㎡	8,865㎡	8,224㎡	3,217㎡	31,989㎡
2	地先道路の道路整備面積(仮整備含む)	1,907㎡ (令和5年度見込み)	2,781㎡	2,389㎡	2,494㎡	4,092㎡	11,756㎡

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	都市計画道路・主要生活道路の整備率	41.8% (令和5年度見込み)	41.8%	41.8%	42.1%	42.1%	42.1%
2	地先道路整備総延長	37m (令和5年度見込み)	204 m	332m	460 m	552 m	1,548 m

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
616,147	404,089	540,619	309,555	1,870,410



都市基盤の整備・更新

施策20-2 公園・緑地の計画的な整備

関連政策等 分野別政策:20

所管部 みどり33推進担当部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	新たな都市計画公園・緑地の整備	防災機能や健康レクリエーション効果、生物多様性、景観形成などに配慮しつつ、区民参加の手法を取り入れながら、区立公園条例で目標とする区民1人当たりの公園敷地面積6㎡以上の達成に向け、みどり豊かで魅力あふれる都市計画公園・緑地の新設・拡張を進めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	都市計画公園・緑地(優先整備区域)の新規整備面積	1,720㎡ (令和5年度見込み)	7,250㎡	29,800㎡	2,340㎡	3,460㎡	42,850㎡

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区民1人当たりの公園敷地面積	2.96㎡ (令和5年度見込み)	2.96㎡	3.00㎡	3.00㎡	3.00㎡	3.00㎡

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
832,581	1,227,000	620,000	842,000	3,521,581

人権・コミュニティ



政 策	施 策	事 業
多様性の尊重	人権への理解促進	人権啓発イベントの開催
		性的マイノリティ等多様な性への理解促進と支援
	男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進
		あらゆる分野における女性活躍の推進
DV防止の取組み	デートDV防止出前講座の実施	
	DV防止研修等の充実	
多文化共生の推進	国際交流イベントの実施	
	在住外国人の相談体制の強化	
地域コミュニティの促進	地域への参加促進と地域活動の活性化	区民利用・交流拠点施設の設置・運営
		町会・自治会の参加促進、活性化支援
		NPO等市民活動団体の活性化支援
	区民や活動団体の連携・協働促進	地区情報連絡会の発展
地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームづくり		



多様性の尊重

施策21-1 人権への理解促進

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:21

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	人権啓発イベントの開催	区民等を対象とした人権研修や区民まつり・梅まつりなどの場を活用した人権普及啓発活動を実施し、人権尊重意識を高めます。
2	性的マイノリティ等多様な性への理解促進と支援	性の多様性に起因する日常生活の支障を取り除くための支援に取り組むとともに、区民等を対象とした研修や講座、理解促進イベントを実施し、性的マイノリティへの理解を深めます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	人権啓発イベントの開催回数	4回 (令和5年度見込み)	6回	6回	6回	6回	24回
2	性的マイノリティ理解促進研修の開催回数	14回 (令和5年度見込み)	14回	14回	14回	14回	56回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	人権啓発イベントの参加者数	1,100人 (令和5年度見込み)	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	4,800人
2	性的マイノリティ理解促進研修の参加者数	1,100人 (令和5年度見込み)	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	4,800人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
4,747	2,844	2,844	2,844	13,279

多様性の尊重

施策21-2 男女共同参画の推進

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:21

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	ワーク・ライフ・バランスの推進	区民、事業者等を対象としたイベントや講座等を実施するとともに、様々な啓発物の活用などにより、男女共同参画の観点からワーク・ライフ・バランス*の取組みを推進します。
2	あらゆる分野における女性活躍の推進	区民等を対象としたイベントや講座等を実施するとともに、様々な啓発物の活用などにより、あらゆる分野における女性活躍に向けた取組みを推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ワーク・ライフ・バランスに関するイベント等の開催数	8回	12回	13回	14回	14回	53回
2	あらゆる分野における女性活躍に向けたイベント等の開催数	16回	20回	20回	20回	20回	80回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	ワーク・ライフ・バランスに関するイベント等への参加者数	391人 (令和5年12月時点)	620人	630人	630人	630人	2,510人
2	あらゆる分野における女性活躍に向けたイベント等の参加者数	630人 (令和5年12月時点)	1,000人	1,100人	1,200人	1,200人	4,500人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
149,162	149,662	141,792	141,792	582,408



多様性の尊重

施策21-3 DV防止の取組み

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:21

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	デートDV防止出前講座の実施	デートDV防止等にかかる必要な知識の習得や互いを尊重し合うコミュニケーションのあり方の啓発に向けた出前講座を実施するなど、DV防止の取組みを推進します。
2	DV防止研修等の充実	DV防止に関する研修を行うなど、「DVは犯罪行為を含む重大な人権侵害である」というメッセージとあわせて、DV防止法の内容について継続的な啓発を行うことで、DV防止の取組みを推進します。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	デートDV防止出前講座の開催数	3回 (令和5年12月時点)	5回	5回	6回	6回	22回
2	DV等暴力防止・被害者支援関連講座の開催数	3回 (令和5年12月時点)	5回	5回	5回	5回	20回

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	デートDV防止出前講座の参加者数	316人 (令和5年12月時点)	370人	370人	400人	400人	1,540人
2	DV防止研修等の参加者数	123人 (令和5年12月時点)	250人	300人	350人	400人	1,300人

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
29,633	27,728	27,728	27,728	112,817

多様性の尊重

施策21-4 多文化共生の推進

関連政策等 重点政策:4 分野別政策:21

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	国際交流イベントの実施	区民が多様な文化を知り、触れることのできる国際交流イベントを開催し、多文化共生、国際交流、国際協力への意識啓発を図るとともに、参加・出展する区民団体や国際協力団体等の活動充実や連携の創出、新たな交流の担い手の育成を目指します。
2	在住外国人の相談体制の強化	タブレット端末等を利用した多言語通訳サービスにより、外国人来庁者等と円滑なコミュニケーションを図り、窓口業務の効率化と窓口サービスの向上につなげます。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	せたがや国際メッセの実施回数	1回 (令和5年度見込み)	1回	1回	1回	1回	4回
2	多言語通訳サービス導入タブレット等設置台数(累計)	7台 (令和5年度見込み)	26台	26台	26台	26台	26台 (累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	せたがや国際メッセの参加者数	2,000人 (令和4年度)	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	8,000人
2	多言語通訳サービスの利用件数	266件 (令和5年11月時点)	2,050件	2,100件	2,150件	2,200件	8,500件

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
20,389	20,212	26,435	24,136	91,172



地域コミュニティの促進

施策22-1 地域への参加促進と地域活動の活性化

関連政策等 重点政策:3、4 分野別政策:22

所管部 生活文化政策部

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	区民利用・交流拠点施設の設置・運営	「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」の実現に向け、区民利用・交流拠点施設が多様な人々の交流を生み出す場となるよう検討を進め、区民が事業等に主体的に関わることができる運営を目指します。
2	町会・自治会の参加促進、活性化支援	町会・自治会活動への理解・参加を促進するため、活動紹介等の一層の周知に取り組むとともに町会・自治会の実態把握に努め、持続可能な町会・自治会活動への支援の充実に取り組みます。
3	NPO等市民活動団体の活性化支援	区内で活動するNPO、市民活動団体及び個人に対し、情報提供、活動支援等を行うことで、活動団体の活動意欲向上・活性化を図ります。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区民利用・交流拠点施設の設置・運営	事業運営実施計画の策定(令和5年度見込み)	事業者選定準備(仮称)事業運営委員会準備会の組成	事業者選定(仮称)事業運営委員会の組成	開設・運営	運営	—
2	町会・自治会活動支援の取組み	実態の把握	支援策の検討	実施	実施・検証	実施・検証	—
3	市民活動・NPO相談実施箇所数(累計)	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所(累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	区民利用・交流拠点施設の設置・運営	—	—	—	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	—
2	町会・自治会加入率	50.3%	50.3%	50.3%	50.3%	50.3%	50.3%
3	区内NPO法人数(累計)	520団体(令和5年度見込み)	525団体	530団体	535団体	540団体	540団体(累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
44,564	46,547	152,732	107,732	351,575

地域コミュニティの促進

施策22-2 区民や活動団体の連携・協働促進

関連政策等 重点政策:3 分野別政策:22

所管部 地域行政部、総合支所

■ 施策に連なる事業

番号	項目	事業の目的と内容
1	地区情報連絡会の発展	地区において区民や活動団体との交流や情報交換の機会として開催している地区情報連絡会について、地区の実態を踏まえて、新たな交流が創出されるように内容や手法の工夫を図ります。
2	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームづくり	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームづくりにより地区情報の共有化を図ります。地区への関心の醸成により、幅広い世代や多くの団体が地域の課題に主体的に向き合い、互いに協力して自治を進められるための基盤とします。

■ 実現に向けた行動量(アウトプット指標)の目標値

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地区情報連絡会の開催数	77回 (令和5年度見込み)	79回	81回	83回	85回	328回
2	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォーム定着数(累計)	—	5地区	15地区	28地区	28地区	28地区 (累計)

■ 事業の成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)

番号	項目	現況値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量
1	地区情報連絡会の参加団体数(累計)	984団体 (令和5年度見込み)	1,012団体	1,040団体	1,068団体	1,096団体	1,096団体 (累計)
2	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームへの登録者数(累計)	—	250人	1,000人	2,400人	3,800人	3,800人 (累計)

■ 事業費

(単位:千円)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
—	—	—	—	—



2 事業費一覧

各施策にかかる事業費を示しています。

なお、施設整備費(既に設計または着工済)、既存施設の維持運営費、経常的な経費は除外しています。

分野	政策名	施策番号	施策名	令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)	計 (千円)
子ども・若者	子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり	1-1	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり	10,760	9,797	9,797	9,797	40,151
		1-2	子どもの成長を支える環境の充実	1,245,554	1,617,315	2,109,677	2,505,137	7,477,683
		1-3	質の高い乳幼児教育・保育の充実	24,168	26,567	26,567	25,067	102,369
	安心して子育てできる環境の整備	2-1	子育て家庭の支援の推進	2,098,053	1,827,683	1,857,731	1,864,652	7,648,119
		2-2	支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート	478,359	488,249	493,073	499,220	1,958,901
	若者が力を発揮できる環境づくり	3-1	若者が力を発揮できる環境の充実	194,399	194,886	195,373	195,860	780,518
3-2		生きづらさを抱える若者への支援	215,542	211,626	211,626	211,626	850,420	
教育	新たな学校教育の推進	4-1	キャリア・未来デザイン教育の推進	—	—	—	—	—
		4-2	教育DXのさらなる推進	1,295,802	1,295,802	1,295,802	1,295,802	5,183,208
		4-3	多様な個性が活かされる教育の推進	433,694	433,694	433,694	433,694	1,734,776
		4-4	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり	124,493	128,355	143,410	163,080	559,338
	不登校支援の強化	5-1	相談・支援体制の充実と連携体制の強化	410,218	409,951	409,951	409,951	1,640,071
		5-2	多様な学びの場や居場所の充実	115,279	115,123	115,123	115,123	460,648
	生涯を通じた学習の充実	6-1	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造	1,023,019	1,023,019	1,023,019	1,023,019	4,092,076
		6-2	常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進	37,359	37,359	37,359	37,359	149,436
		6-3	文化財の保護・普及活動の推進	7,212	4,997	5,025	5,052	22,286

分野	政策名	施策番号	施策名	令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)	計 (千円)
健康・福祉	健康づくりの推進	7-1	主体的に取り組める健康づくりの推進	1,570,362	1,915,626	2,268,787	2,613,647	8,368,422
		7-2	こころの健康づくり	85,881	85,881	85,881	85,881	343,524
		7-3	介護予防の総合的な推進	422,988	433,618	436,765	439,618	1,732,989
	福祉につながるネットワークの強化	8-1	身近な福祉相談の充実と地域づくり	2,628	2,628	2,628	2,628	10,512
		8-2	地区でつながり続ける支援体制の構築	278,535	276,837	276,837	276,837	1,109,046
	地域福祉の推進と基盤整備	9-1	安心して暮らせる居住環境の整備	763,633	1,536,148	554,035	132,397	2,986,213
		9-2	地域生活課題の解決に向けた取り組み	1,213,041	1,265,741	1,265,741	1,265,741	5,010,264
		9-3	在宅医療・介護連携の推進	70,554	72,267	72,267	72,267	287,355
		9-4	福祉人材の確保及び育成・定着支援	372,768	372,768	372,768	372,768	1,491,072
	災害・危機管理	安全・安心のまちづくり	10-1	地域防災力の向上	33,749	32,513	32,813	32,513
10-2			犯罪抑止の取り組み	191,760	204,384	205,520	205,375	807,039
10-3			健康危機管理体制の強化	52,235	52,235	52,235	52,235	208,940
災害に強い街づくり		11-1	震災に強い街づくり	1,742,656	979,274	377,000	731,000	3,829,930
		11-2	都市の事前復興	5,753	5,753	5,753	5,753	23,012
		11-3	水害を抑制する街づくり	18,659	21,200	20,381	21,200	81,440
		11-4	日常の安全・安心な街づくり	757,145	756,564	756,564	757,564	3,027,837
環境・リサイクル・みどり		脱炭素化の推進	12-1	区民・事業者の脱炭素行動の支援	201,176	255,620	323,841	356,022
	12-2		公共施設や区事業活動における脱炭素の実施	97,159	※	※	※	97,159
	快適で暮らしやすい生活環境の構築	13-1	地域環境美化活動の推進	112,390	108,766	117,916	126,679	465,751
		13-2	たばこ規則の推進	112,390	108,766	117,916	126,679	465,751
		13-3	ごみ減量と資源循環型社会の形成	173,626	176,848	181,048	175,146	706,668
	豊かな自然環境の保全・創出	14-1	世田谷らしいみどりの保全・創出	245,745	258,351	266,061	267,771	1,037,928
		14-2	生物多様性の保全	866,130	1,256,276	649,276	871,276	3,642,958
		14-3	協働によるみどり豊かなまちづくりの推進	84,380	104,962	104,962	109,962	404,266



分野	政策名	施策番号	施策名	令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)	計 (千円)
経済・産業	持続可能な地域経済の実現	15-1	多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化	1,059,248	999,862	999,862	999,862	4,058,834
		15-2	起業の促進と多様な働き方の実現	124,833	153,354	153,354	153,354	584,895
		15-3	地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進	112,060	117,760	117,760	117,760	465,340
		15-4	地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進	50,979	51,126	51,126	51,126	204,357
文化・スポーツ	文化・芸術の振興	16-1	誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備	211,181	210,985	211,035	210,535	843,736
		16-2	地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化	57,397	11,519	11,519	11,919	92,354
	生涯スポーツの推進	17-1	スポーツを通じた生きがい・健康づくり	22,108	22,949	22,949	22,949	90,955
17-2		スポーツを通じた共生社会の実現	22,108	22,949	22,949	22,949	90,955	
17-3		スポーツを通じた活力あるまちづくり	18,777	19,618	19,618	19,618	77,631	
都市整備	魅力ある街づくり	18-1	地区特性に応じた街づくりの推進	79,338	※	※	※	79,338
		18-2	魅力あるにぎわいの拠点づくり	87,869	8,531	8,531	8,531	113,462
		18-3	歩いて楽しめる魅力づくり	850,732	1,245,151	637,414	859,414	3,592,711
	交通環境の整備	19-1	地域公共交通の活性化	29,100	29,100	29,100	29,100	116,400
		19-2	自転車利用環境の整備	55,881	45,000	45,000	45,000	190,881
	都市基盤の整備・更新	20-1	道路ネットワークの計画的な整備	616,147	404,089	540,619	309,555	1,870,410
20-2		公園・緑地の計画的な整備	832,581	1,227,000	620,000	842,000	3,521,581	
人権・コミュニティ	多様性の尊重	21-1	人権への理解促進	4,747	2,844	2,844	2,844	13,279
		21-2	男女共同参画の推進	149,162	149,662	141,792	141,792	582,408
		21-3	DV防止の取組み	29,633	27,728	27,728	27,728	112,817
		21-4	多文化共生の推進	20,389	20,212	26,435	24,136	91,172
	地域コミュニティの促進	22-1	地域への参加促進と地域活動の活性化	44,564	46,547	152,732	107,732	351,575
		22-2	区民や活動団体の連携・協働促進	—	—	—	—	—
合計				19,318,589	19,878,863	18,914,693	19,605,643	77,717,788

重複する予算事業があるため、施策ごとの事業費の総額と合計額は一致しません。

※は事業の進捗にあわせて計上予定。

第5章

実施計画